



広報

Taketa Public Relations



石垣を駆け上がる桜



竹田城下町の再生に向けて

# まちの未来は 誰がつくる？

町割りや400年もの間、変わることなく、風格を漂わせています。言わば、城下町は「竹田のシンボル」。賑わいを取り戻すために、今こそみんなで想像しよう。未来の竹田城下町を。

# 竹田城下町の「じゃねまど」と「じゃねから」

竹田市の城下町に入るには、列車でも車でも必ずトンネルをくぐる、といった屏風に囲まれた街。30分もあれば一回りできるコンパクトな街です。

約400年前、岡藩の初代藩主中川秀成公が京都のように町割りしたのが始まりです。今でもJR駅やバスなどの交通結節点、金融機関、商店街など



↑竹田町商店街が取り組む「八幡山楽市楽座」の賑わい

社会実験を通じて、車道を狭めた中心部の道路。人の「歩きやすさ」を選択→

の様々な都市機能が集積し、城下町の風情も備えており、市民も観光客も認める竹田のシンボルの一つです。

100年以上も続く春夏秋冬の伝統行事に加え、春の大名行列、秋の竹楽、冬の竹ホテルなども開催されています。

昭和の当初までの竹田城下町は、豊後随一の商都として、高森や阿蘇まで商圏が広く、バスターミナルや映画館もあつて賑わっていました。

しかし、生活様式が変化したり、ロードサイドに大型商業施設が整備されたりで、竹田城下町は、ほかの地方都市と同様に、段々と都市機能が衰退してきていました。

\*

竹田城下町の衰退を止めて、かつての賑わいを取り戻すため、近年、竹田市は様々な取り組みを進めてきました。しかし、竹田城下町の「道路拡幅」については、町割り・風格をも取り壊すおそれもありました。そのため、市は6年前この計画を見直し、昨年度正式に取りやめました。むしろ逆に歩きやすいように、昨年、社会実験を通じて車道を狭めました。

商工会議所や商店街も、自ら再生に努めています。竹田町商店街振興組合は2か月に一回「楽市楽座」を継続し

て開催しています。竹田商工会議所は、本年度、岡本屋呉服店のあった建物を交流スペースとして開放しました。わくわくスタンプ会は、1月から、店の中で店主がゼミナール講師を務める「街ゼミ」に取り組み始めました。また、各々の商店も、城下町に似合う外観に変えようとしています。

これらの官民一体となったまちづくりに対し、竹田城下町は昨年、国から全国の「がんばる商店街30選」に選定され、さらに国連ハビタット協会から「アジア景観大賞審査員賞」にアジア3都市とともに受賞されました。

一方、竹田城下町は、依然として厳しい環境にあります。昨年度に市役所

若手有志が、城下町で店舗経営している商店主から聞き取り調査したところ、「商店主の45%が、後継者がいないなどの理由により、廃業を検討している」という結果でした。高齢化の波は、街中で行われている伝統行事を続けていくことさえ困難になっています。

また、建物の中には老朽化が著しく、使用に絶えないものもあります。依然として、通行に支障のある電柱や不統一な道路標識、あるいは街の景観を損なっています。私たちは、このような城下町の課題を共有し、官民一体となつて、「竹田のシンボル」としての城下町を未来に残していかななくてはなりません。

## 城下町の再生は可能

後藤 眞二さん

(竹田市商工会議所副会頭・66歳)

400年変わらない町割りの中で営々と商売人としての文化が受け継がれていて、我々は「竹田」という町に甘んじていたのだと思います。今こそ恩返しをするという気持ちで、もう一度この町の持つ凄さを認識しながら、再生に力を入れていくべきだと思います。

それと、若い人に期待したいです。「商売人の文化」を支えてくれたのは、「この町」。誰しも「まちが元気であってほしい」と思っています。未来を担う町の今の若い人たちには、もっと動きを見せてほしい。そして、若い人がやりやすい土壌をつくることも、次に伝える我々の義務だと思っています。

東大の中井祐教授が私たちに残してくれた言葉があります。

「竹田が本来もっているつながりの強みをとりもどして、まちづくりを進める叡智と行動力に生かしていくならば、竹田はいつそう多くの人の心をとらえ愛される、有数の町になるにちがいない」

僕は、城下町の再生は可能だと、信じています。

# 若者が希望を持てる街に

竹田市は、これらの課題に対応するため、昨年度から、庁内を横断する組

\*



←染色工房として生まれ変わった国登録有形文化財指定の「吉川家住宅倉庫」(紺屋そめかひ工房)

昨年「居酒屋甲子園」で日本一に輝いた「陽はまた昇る」の姉妹店が並ぶ通り→



↑コミュニティセンター建設予定地。現在は駐車場として活用されている

織として「総合まちづくりセンター」を設置しています。同センターを中心にして、まちづくり基本計画、歴史的風致維持向上計画、都市再生整備計画を策定し、国からの認可・認定を受けています。また、来年度当初には中心市街地活性化基本計画を策定し、国の認定を受ける予定です。これらの一連の計画の策定・認定により、国の資金を優先的に活用し、竹田城下町の再生を目指します。

さらに、行政・民間と一体となつてまちづくりを進めるための組織「まち

く予定です。

今後、電柱・電線を地中に埋設し、街路灯を城下町にふさわしく改修し、道路標識などのサインを統一化していく予定です。

また本通りでは、市土地開発公社が一画を先行取得し、コミュニティセンター(仮称)を整備する計画があります。当面は、買い物客・来街者の利便性を確保するため、駐車場として無料開放していきます。

昭和30年に建てられた図書館は、広く市民に親しまれていますが、老朽化のため、隣接の旧竹田幼稚園跡地に新設移転します。すでに市民の意見を聞きながら設計にとりかかり、平成28年度中に完成する予定です。

また本通りでは、市土地開発公社が一画を先行取得し、コミュニティセンター(仮称)を整備する計画があります。当面は、買い物客・来街者の利便性を確保するため、駐車場として無料開放していきます。

昭和30年に建てられた図書館は、広く市民に親しまれていますが、老朽化のため、隣接の旧竹田幼稚園跡地に新設移転します。すでに市民の意見を聞きながら設計にとりかかり、平成28年度中に完成する予定です。

また本通りでは、市土地開発公社が一画を先行取得し、コミュニティセンター(仮称)を整備する計画があります。当面は、買い物客・来街者の利便性を確保するため、駐車場として無料開放していきます。

## 女子力でまちを元気に！

しおつき ゆき 塩附 由紀さん

(自営業[casual bar Ban Ban]・30歳)

城下町で「空き店舗に店を開きたい」という若い人に、手厚い起業支援をお願いしたいと思います。

それとぜひ、竹田の伝統行事「姫行列」を復活したい！以前は、桜まつり・大名行列とともに「お姫様を観たい」と大勢の観光客が訪れていました。私たちの子どもの頃に観た「お姫様」は憧れの存在。地元的女子高生に参加を募るなど、工夫をすれば予算をかけずにできると思います。



づくりたけた株式会社」を1月に設立、平成27年度以降に向け、商業機能の充実など、民間として可能な活性化策を進めていきます。

\*

ここ数年間、城下町の今後を担う若者の活躍が目立ってきています。竹芸や染め物といった日本の手づくりを進める作家たちが、店を開いています。3年前に開店した居酒屋は、「超地域密着」が評価され「居酒屋甲子園日本一」に輝きました。10年以上も空き店舗だった角地には、若者がイタリアンレストランを開店し、賑わいを演出し

## みんなが認めあえるまちに！

くわしま たかひこ 桑島 孝彦さん

(自営業[Osteria e Bar RecaD]・32歳)



この町に求められているニーズが置き去りにされているような気がします。例えば、空き店舗や公園を活かして親と遊べる場所を作ったり、白壁を利用して子どものための屋外シアターをやったり、ないものねだりをせずに、あるものを魅力的なデザインを加えて活用すれば、そこに賑わいは再生すると思う。

(桑島さんのお店は、まちに対してコンセプトのある店です。店名「リカド」。「町角(カド)から人が集まるように再生(reborn)したい」という思いが込められています)

若い人たちへ！自分のまちに興味を持とうぜ！そして、同世代の子どもを持っている人たちへ！自分たちで子どもの喜ぶ町を作って行こうよ！！

ています。さらに、街の後継者が総合まちづくりセンターに、「まちづくりコーディネーター」として参画し、城下町再生のあり方の研究などに取り組んでいます。

竹田市は、某雑誌により「チャレンジしたい若者にお薦めの町」第1位になりました。現に、全国から多くの若者が永住を夢見て、竹田に移住してきています。竹田城下町に住み、手作り工房などで生業を起こそうとしています。

若者が期待を持てる街。いつでも帰りたくなる街。生活ができる街。安心



若きまちづくりコーディネーター7人が覚悟を決めて奮闘中！

## 今やらなければ、二度とできない！

「城下町再生プロジェクト」構想について、次代を担う若い市民による意見の集約を目的とした「竹田市総合まちづくりセンター・コーディネーター」に、現在城下町に住居を構え、仕事等で普段から縁の深い7名の若い青年たちが参画しています。

代表の河野洋史さんは、未来の町づくりについて次のように語っています。

「これまでかなりの会議を重ねてきたなかで、一番感じたのは、本気で覚悟ができるかどうかで物事は変えられるということ。10年後、20年後の未来に向けて、中心市街地の再生は、今やらなければ二度とできない。そのためにこれからの若者たちが覚悟を決めてできるかだ、と感じている」

それぞれの立場でこれまで積極的にまちづくりに参加してきたコーディネーターたちに、まちづくりへの思いやアイデアをお聞きしました。

「まちづくりには順序がある。いきなり町を変えるのは難しい。急いでも無理、考え方も変えなくてはいけない。若い人たちは外から移住してきた人たちをきちんと受け入れなくてはいけない。時間がかかることを実感している」

「ケーブルテレビを民営化してはどうか。メディアを通して、身近な情報を提供してほしい。例えば、竹田の人たちに、竹田にこういう商売があるなど周知してほしい」

「竹田の収益を上げるには、外からの人をどれだけ引き込むかにかかっている。いろいろな方法が考えられるが、例えば「岡本屋」だけに集中しても



〔写真左から〕熱い議論を続けるコーディネーター7人衆：重松英、河野洋史、土居丈直、加来浩祐、佐藤雅光、佐藤徹、得丸高志(敬称略)

人は来ない。中九州横断道路が竹田に伸びるといのは一大イベントだと思っている。いかにして、この町の中に来させるか。インターチェンジ付近に「道の駅」的なものを作り、城下町への誘導ができれば町なかに入る人の数は、今までに比べて遥かに増えると思う」

「竹田城下町には『たまたま(立ち寄るための工夫)』と、『コンテンツ(例：竹田ちゃんぽん、岡城の甲冑等)』、両方育たなくては意味がない」

「時代を逆行するかもしれないが、竹田に入りにくくする。トンネルを抜けないと入れない城下町に、敢えて人を入れない。特別なカード(通行手形?)がないと入れないまち。全国と同じことをやってもダメ。例えばこの町だけの『ちょんまげの日』を作るとか、それでも観に行きたくなる仕掛け・演出を作ってみてはどうか」

※竹田市総合まちづくりセンター発行の「まちづくりかわらばん2号」(4月発行)に、これまでの活動報告や議論した内容等を掲載する予定です。ご期待ください。

### ●お問い合わせ

竹田市総合まちづくりセンター ☎63-4848

## 市民と行政の役割

して子どもを育てられる街。竹田城下町は、竹田のシンボルとして成長させなければなりません。

1市3町が合併して10年になります。雄大な久住高原、日本一の炭酸泉、西日本屈指の農業地帯、そして瀧廉太郎ゆかりの岡城と城下町。これほどの財産が授けられている自治体はそう多くないはず。この個性を生かし、相乗効果を発揮すれば、必ず日本のトップレベルの地域づくりが実現します。竹田市は、確信を持って果敢に政策を展開しています。

そのような中であって、中核となる城下町には、景観整備事業を推進。加えて若い伝統工芸作家たちの移住により、歴史文化の魅力に磨きをかけようと、国登録有形文化財指定の商家に工房を開設するなど、新しい動きを生み出し、行政でなければできない公共事業を推進しています。

足りないものがあるとするれば、「市民自らの主体性と未来に対する使命感」なのかもしれません。自分たちで作り上げていくという「意気込み」、つまり「情熱」があれば、本当のまちづくりが実現する。城下町の主役となる若者たちの言葉は、そう感じさせてくれるものでした。



城下町の再生を目指し官民を挙げた組織を結成

# 動き始めた中心市街地

これまで市では、城下町の再生を目指す「城下町再生プロジェクト」を立上げ、その方向性等を検討するとともに、平成26年度からは本格的に施設整備事業を実行に移すべく、竹田地区都市再生整備計画事業に着手しました。

現在、その両輪となる、民間主体事業を核とした「竹田市中心市街地活性化基本計画」（以下中活計画）の策定を行っていきます。この計画構想を実行力あるものとするための検討調整組織として、「竹田市中心市街地活性化協議会」が、1月20日関係者出席のもと総会を開催し設立されました。委員は、商工会議所、商業者、まちづくり会社、企業、交通事業者、老人クラブ、NPO、地元住民、行政等の代表者で構成され、国や県の関係機関もオブザーバーとして参加しています。

総会では、会長に佐藤春三氏（竹田商工会議所会頭）を選任したほか、事業計画、予算、現段階における計画の素案説明等がなされ協議を行いました。また、その場では次のような意見が出されました。

- ・竹田市のポテンシャルは確実に高く、自信を持って構想を実践へ繋げて欲しい。

- ・計画策定する事が目的でなく、内容を互いに共有し実践していくべきである。
- ・人材育成も大切なポイントである。
- ・ハード整備事業も着実な実行を期待する。

今後、議論が活性化し、よりよい計画策定とまちづくりの実践がなされていくものと思われれます。

## 中心市街地活性化協議会の位置付け

### 【中心市街地活性化協議会の役割】

多様な関係者の調整を図り、取組の実効性を確保し、多様な主体の合意形成の協議の場として機能するよう働きかける組織

### 行政（コンパクトなまちづくりの政策展開）

- ・基本計画の作成、都市機能の適性立地と中心市街地への集中投資、民間投資を後押しする仕組みの構築

### 商工会議所（商業活性化のけん引役）

- ・地域の経済活力の向上を目指し、商業の活性化を推進

### まちづくり会社等（まちづくりのけん引役）

- ・中心市街地のまちづくりの主体として、ハード事業を含む「ディベロッパー」的な機能を担い、公益性と企業性を併せ持って、積極的に事業推進



もくじ

- 竹田城下町の再生に向けて  
まちの未来は誰がつくる?..... 2
- 動き始めた中心市街地/まちづくり  
たけた株式会社設立..... 6
- たけた見本市 -竹田在住作家の  
作品展示・販売 竹田暮らしのご  
提案..... 8
- 【企画情報】地方創生TOP戦略本  
部が始動/祖母傾ユネスコエコ  
パーク世界宣言へ..... 10
- 【教育・文化】文化会館・設計者を  
選定するための公開型プロポーザ  
ル/新図書館かたちづくりの集い  
ほか..... 11
- 大分県知事選挙・大分県議会議員  
選挙..... 12
- 市長コラム「有由有縁」..... 14

別冊 たけたん情報

3月のこよみ/別冊「介護保険制度」

- 竹田市合併10周年記念式典ほか...15
- 【防災】4月から降灰予報が変わり  
ます/豊肥地区防災講演会開催...16
- 【農業】阿蘇火山中岳第一火口の噴  
火に伴う降灰対策を実施します!  
ほか.....18
- 【福祉】4月から生活困窮者自立支  
援制度が始まります ほか.....19
- 【交流】三木の松がつなく、深き縁  
ほか.....20
- 健康一直線 食育活動リポート/  
出張! えがおの子育て小児科.....21
- ミステリアス! 竹田キリシタンⅡ  
.....22
- みんなのゆうがくかん ぼくた  
ち・私たちの学び舎(豊岡小学校)  
/まるごと博物館/図書館/竹田  
マンガ・ぼくのひめばん/誕生お  
めでとう.....24
- 荒城の月短歌大会入選作品発表...26
- 地元のいい出来事.....27
- 郷土の植物/すくすく1歳/アッ  
パレ! 100歳.....28

人口のうごき

(前月比)

|                             |                 |
|-----------------------------|-----------------|
| 人口                          | 23,793 人(-58人)  |
| 男性                          | 11,077 人(-28人)  |
| 女性                          | 12,716 人(-30人)  |
| 世帯数                         | 10,568世帯(-20世帯) |
| 住民基本台帳登録人数<br>(平成27年2月1日現在) |                 |

# 中心市街地のまちづくりを主体的に行う まちづくりたけた株式会社設立

中活計画認定と同時に、その計画を  
実行に移す主体として1月19日に「ま  
ちづくりたけた株式会社」(以下まち  
会社)が法人登記を終え設立されまし  
た。まちづくり会社に期待される役割  
は、

・ディベロッパー

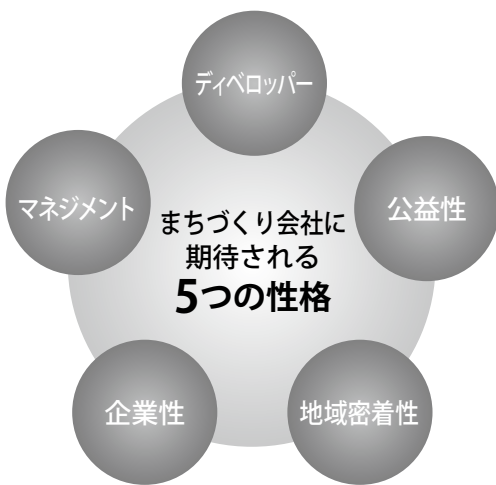
持続可能な中心市街地として、イン  
フラ、施設等のハード整備を含んだ  
「開発」を行うこと

・マネジメント

地域ニーズを踏まえ、まちの価値を  
高めるような事業を実施し、民間投資  
が継続的に行われるよう、まちの維持  
管理を進めること

・公益性

まちづくりとしての公益性を持ち、  
市民に役に立つ成果を提供



・企業性

組織運営に財政的な基盤を持ち、企  
業経営の意識を持つて事業を実施する  
こと

・地域密着性

中心市街地において、生活空間の質  
を高める、地域に根ざしたビジネスを  
創出し、地域の人材を育成すること  
などです。

竹田市における当面の具体的なミッ  
ションとして、

① 中心市街地地域の商業活性化(新た  
なビジネスの創出、起業・新事業支  
援及び農林水産業の6次産業化支援  
等)

② 400年続いてきた町割りと文化を  
活かしたまちづくりの推進(賑わい  
の再生、景観を活かしたまちのイ  
メージアップ戦略の構築と実践)

③ まち会社運営の確立とスタッフの育成  
としています。

【会社設立プロセス等】

会社としては設立手続きは終えまし  
たが、今後、実際に活動していくため  
に、資本金集めやスタッフ決め、活動拠  
点を構えていく必要があります。2月に  
班回覧でお知らせしたとおり、既に  
「総括マネージャー」の募集を行いま  
した。順調にいけば、面接を経て公開  
プレゼンテーションを実施し、3月中  
には決定される見込みです。

また、同時並行で諸準備を進め、早  
い段階でまちづくり会社としての活動  
を始めていくこととしています。

●お問い合わせ

竹田市企画情報課 総合まちづくり  
センター ☎63-4848 (直通)



# 2

第2部

## “作る人”は竹田を目指す

(講師：アレックス・カー)

竹田市アート・レジデンスProjectのアドバイザーであるアレックス・カーさんが、鋭い視点から、多くの作家が創作の場として選んでいる竹田の潜在能力を浮き彫りにし、今後の発展性について明らかにします。



### アレックス・カー

1952年生まれ。イェール大学で日本学を専攻。東洋文化研究家、作家。1971年に四国の東祖谷山村に茅葺きの古民家を購入。現在は京都・亀岡の矢田天満宮境内に移築された400年前の尼寺を改修して住居とし、そこを拠点に、日本各地をまわり、昔の美しさが残る日本各地の景観を観光に役立てるためのプロデュースを行っている。著書に『美しき日本の残像』(新潮社)、『犬と鬼』(講談社)、『日本ブランド』で行こう』(ウエイツ)、『ニッポン景観論』(集英社)など。

# 3

第3部

## アートパフォーマンス

村瀬貴昭さん(Replanter)

アレックス・カー氏によって招聘された植栽家・村瀬貴昭さんによる公開植栽=Live-plantingを披露。



### 村瀬貴昭 むらせ たかあき

1980年生 幼少期に祖父の盆栽 思春期にアクアリウム 青年期に稀少植物のコレクター それら独学を経て2012よりRe:planter開始 Re:cycle×Plantsを信条に使われなくなった様々な素材に植栽 そして自然の理を探求し循環する生きた作品作りをコンセプトとする植栽家として様々な土地で植物を採集し、現地での公開植栽=ikibanaを行う。2015年より中国北京にてIkibanaSchoolを開始予定。www.replanter.com



「竹田市アートレジデンスproject」として市内に滞在しながら作品「深い山」を制作した木彫家・丸尾康弘さん(群馬県桐生市)も来場します。ご期待ください。

### 【見本市】

- [日時] 平成27年3月7日(土)10時~19時/8日(日)10時~17時
- [会場] 竹田市城下町(寺町) 傾く家
- [内容] 竹田在住アーティスト・オレクトロニカによって生活空間として甦った空き家を会場に、竹田在住作家の作品を展示・販売します。会場の設えには随所に作家の手仕事があり、空間に足を踏み入れるだけで“竹田暮らし”を体感していただけです。



↑美術ユニット・オレクトロニカ(児玉順平(左)・加藤亮)



# たけた見本市

—竹田在住作家の作品展示・販売 竹田暮らしのご提案—

## “暮らしと伝統との コミュニケーション”

竹田市は平成21年に「農村回帰宣言」を標榜し、移住定住支援に取り組んできました。事業の推進により、多くの若者の移住が実現し、特に、作家やアーティストの移住は、地域に伝統の技を復活させ、新たな視点から暮らしに価値を見出す等、目覚ましい成果を上げています。

今回、城下町を中心に集積されつつある伝統の「技」にスポットを当て、それらを広く紹介する見本市を開催します。地域に息づく伝統から紡ぎだされる営みを「竹田ならではの暮らし」として提案し、新たな価値の創造を図ります。

※「たけた見本市」のこれらの事業は、総務省の「平成26年度過疎地域等自立活性化推進交付金事業」によって開催されます

### 【特別講演会のご案内】

【日時】 平成27年3月7日(土) 15時～18時

【会場】 竹田市城下町(寺町) 光西寺

●お問い合わせ 竹田市企画情報課 エコミュージアム推進室

〒878-8555 竹田市大字会々1650番地

☎0974-63-4801

# 1

第1部

## aeruと竹田が出会ったら

(講師：矢島里佳さん)

“0から6歳の伝統ブランドaeru”が、竹田の竹工芸家・長谷川絢さんと共同で『竹のベビーベッドメリー』を開発。本プロジェクトに携わった株式会社和える代表取締役・矢島里佳さんに、取り組みについて講演をいただきます。



矢島里佳 やじま りか

職人の技術と伝統の魅力に惹かれ、19歳の頃から日本の伝統文化・産業の情報発信の仕事始める。「21世紀の子どもたちに、日本の伝統をつなげたい」という想いから、大学4年時である2011年3月株式会社和えるを設立、慶應義塾大学法学部政治学部卒業。幼少期から職人の手仕事に触られる環境を創出すべく、子どもたちのための日用品を、日本全国の職人と共につくる“0から6歳の伝統ブランドaeru”を立ち上げる。また、全国の職人とのつながりを活かしたオリジナル商品・イベントの企画、講演会やセミナー講師、雑誌・書籍の執筆など幅広く活躍している。2013年3月、慶應義塾大学院 政策・メディア研究科修士課程卒業。2013年末、世界経済フォーラム(ダボス会議)のヤング・グローバル・シェイパーズに選出される。2014年7月、書籍『和える-aeru- 伝統産業を子どもにつなぐ25歳女性起業家』を出版。  
和えるWEB：http://a-eru.co.jp

## 地方創生

# TOP戦略 本部が始動

「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定及び推進にあたり、全庁的に横断的な取り組みを行うことを目的として、『竹田市地方創生TOP戦略本部』が設置され、1月29日、第1回会議が開かれました。

この会議は「まち・ひと・し



↑地方創生TOP戦略会議本部

ごと創生法」の施行を受けて、首藤市長を本部長、課長級職員ら46人で構成し、「総合戦略に関する情報収集及び共有に



## 「禰野神楽座」の用具が新しくなりました!

宝くじの助成金で禰野神楽座(菅生地区)の用具が整備されました。地域伝統文化への意識が高まり、継承への責任感と意欲向上が図られ、地域コミュニティのさらなる盛り上がりが期待されます。



ること」、「人口ビジョン及び総合戦略に関すること」、「総合戦略の横断的かつ総合的な調整に関すること」、「その他総合戦略に必要な事項に関すること」の所掌する事項を27年度中に策定します。

これまで竹田市が独自で取り組んできた政策の、さらなる展開を目指します。

## 竹田市ケーブルネット トワーク施設放送番組 組審議会

2月17日、「平成26年度第1回竹田市ケーブルネットワーク施設放送番組組審議会」が開かれました。

放送番組組審議会には、後藤眞二会長をはじめ、合わせて7人の委員が出席しました。

はじめに、首藤市長が「市民のみなさんにドキドキ感を持って観ていただける番組づくりを目指したい」と挨拶。このあと議事に入り、「たけたホッとタイムス」の番組について審議しました。審議会からは「更新回数を増やしてほしい」「ウェイクボードを紹介してほしいか」などのご意見、ご提案が寄せられました。

## 祖母傾ユネスコエコパーク世界宣言へ

本年度、只見(福島県南会津郡)と南アルプス(山梨・長野・静岡3県内の10市町村)が国内のユネスコエコパークとしては6・7番目の登録地になりました。

祖母傾は、平成26年2月20日

に佐伯市、豊後大野市、竹田市の大分県内3市において登録への推進協議会が設置され、申請に向けて検討・精査を行ってまいりました。申請に向けての関係省庁との協議を行う中で、宮崎県側の大崩山を含む祖母傾国定公園の範囲を拡張して、さらに「良い取り組み」とすることにしました。このたび、大崩山周辺の延岡市、高千穂町、日之影町と協議の結果、共に、ユネスコエコパークの申請・登録に



に向けた取り組みを進めることになり、2月4日に大分県・宮崎県と関係する6市町が協力して登録を目指すため「祖母傾ユネスコエコパーク大分・宮崎推進協議会」の第1回会議が佐伯市において開催されました。

記念講話では、エコパーク認定国内審査員である酒井暁子准教授(横浜国立大学)は、「この制度は、世界遺産より歴史が古く、登録されることは、自然と人間が共生できている地域の成功事例であると世界に宣言することになる」と説明されました。

現在、登録を目指すにあたり学術的価値を明確にするため、自然環境総合調査を実施しています。さらに、祖母山系に生息するニホンカモシカ(国指定天然記念物)や祖母山系イワメ(県指定)の学術調査を行っており、イワメは国指定に向けて申請準備を行っています。

平成27年度からは、市民の皆様が調査結果の報告を行い、住民参加のユネスコエコパーク推進を実施し、2015年度中の日本ユネスコ国内委員会への申請、2017年夏までの登録認定を目指します。



# 文化会館

竹田市文化会館（仮称） 設計者選定  
プロポーザル公開プレゼンテーション  
を開催します

竹田市では、竹田市文化会館（仮称）建設にあたり、設計者を選定するため公募型プロポーザルを実施いたします。現在、最終審査に進む6者が決定しています。

この最終審査のためのプレゼンテーション及びヒアリングを公開して実施しますので、市民の皆様のご来場をお待ちしています。

**日時** 平成27年3月7日(土)  
午後1時～午後5時終了  
午後1時～午後5時終了  
**予定** (12時45分開場)  
**場所** 久住公民館機能回復訓練室  
(竹田市久住町大字久住6154番地)

- ・ 傍聴にあたっては、事前予約は必要ありません。
- ・ 座席数に限りがあるため、傍聴者が多数の場合は入場をお断りすることがあります。
- ・ プレゼンテーションは1者につき15分以内とし、その後審査委員会委員による15分程度のヒアリングを行います。



↑竹田独自の仕組みが生かされた新図書館案



↑新図書館の斬新なアイデアをグループごとに発表

今回集約されたアイデアや意見等は、可能な限り今後の設計の中で具体的な「かたち」に落とし込むとともに、3月22日に開催される同「集い」（会場：市総合社会福祉センター・14時）で修正案として提示されます。ぜひご参加ください。

# 図書館

審査は、公開プレゼンテーション・ヒアリング後、審査委員会が非公開で行い、結果は後日発表します。

●お問い合わせ 竹田市教育委員会 生涯学習課 ☎63-4817

「新図書館かたちづくりの集い」が2月15日、16日の2日間にわたって開かれ、市民の意見が集約されました。

新図書館の設計者である塩塚隆生氏がこれまでアンケートや市民フォーラム、パブリックコメントなどを通じていただいた意見・要望、そして基本構想の内容を落とし込んだ「設計案」をスケール1/30、1/200の模型

や、CGで作られた館内の動画を交えて説明しました。参加者は個々で「広場・テラスの活用法」、「ブックウオーの活用法」、「ユニバーサルデザインになっているか」等のアイデアや意見を出し合い、グループごとで発表をしました。

## 受章おめでとうございます

### 叙勲

○瑞宝双光章

山崎 正成 さん（大正・88歳）

元竹田市立豊岡小学校校長。大分県直人郡宮砥村（現在の竹田市宮砥地区）に生まれ、40年間の永きにわたり、児童生徒の学力向上、健全な育成に尽力されました。

特に統合前の2つの中学校において、教頭として統合に向けての準備をした後、新設校で最初の教頭として、草創

期の中学校が大きな混乱もなく順調にスタートするため、中心となり活躍されました。

「思いがけず受章いただいたことに感謝しています。いい人（先輩方や同僚、児童生徒）に出会ったことが誇りです」



山崎 正成さん

## 辻本教授が「竹田市観光振興アドバイザー」に

2月13日、大阪観光大学観光学部教授としてご活躍の辻本千春先生を、竹田市観光振興アドバイザーに任命しました。

辻本先生は、竹田市の観光振興、特に日本初の「温泉療養保健制度」導入による経済効果などを調査され、「日本国際観光学会」で論文を発表。竹田市のこれまでの取り組みの成果を紹介いただくとともに、今後は「新・国民保養温泉地認定」に向けた構想をサポートいただきます。



↑辻本教授

# 大分県知事選挙 大分県議会議員選挙

投票日 **4月12日(日)**

投票時間 **午前7時～  
午後6時**

投票場所 **入場券に記載された投票場所**



私たち一人ひとりの声を県政に反映させるため、必ず投票に行きましょう

## 選挙の告示日・投票資格

|  | 県知事選挙                | 県議会議員選挙                                 |
|--|----------------------|---|
| 告示日  | 3月26日(木)             | 4月3日(金)                                 |
| 投票資格要件   | 年齢 平成7年4月13日までに生まれた人 |   |
|  | 転入者                  | 平成26年12月25日までに転入の届け出をし、投票日まで引き続き居住している人 |
|  | 転出者                  | 平成27年1月2日までに転入の届け出をし、投票日まで引き続き居住している人   |
| <p>投票日までに県外に転出した人は投票できません。<br/>         県内他市町村に転出した人で、下記の①、②の要件を満たす人は竹田市で投票できます。</p> <p>①竹田市の選挙人名簿に登録されており、平成26年12月12日以降に県内他市町村に転出し、転出先で選挙人名簿に登録されていない人</p> <p>②転出先の市町村に投票日まで引き続き居住している人<br/>         ※転出された人が投票する場合は「居住証明書(住民票でも可)」を持参していただく必要があります。<br/>         「居住証明書」は、市町村の住民票担当課で無料発行されます。</p> |                      |   |

# 「生かそう一票 あなたの大分県」

投票時間・投票所は

●投票時間は、各投票所とも午前7時から午後6時までです。

●投票所

竹田 市民ギャラリー水琴館  
(歴史資料館別館)

岡本 岡本分館

明治 明治分館

豊岡 豊岡小学校体育館

城原 城原地区館

宮城 宮城分館

玉来 玉来分館

松本 松本分館

菅生 菅生分館

入田 入田分館

姫岳 姫岳分館

宮砥 宮砥分館

片ヶ瀬 片ヶ瀬集会所

荻原 荻原公民館

久住 久住公民館



白丹 白丹公民館  
 都野 都野公民館  
 直入 直入支所大会議室  
 下竹田 旧下竹田小学校

※岡本地区の方は岡本分館1階教室に、玉来地区の方は玉来分館集会室に、下竹田地区の方は旧下竹田小学校校舎1階(旧職員室)にそれぞれ投票所が変更になりましたので、ご注意ください。

### 投票の方法は

#### ●投票の順序は

最初に県知事選挙の投票を行い、次に県議会議員選挙の投票を行います。

#### ●県知事選挙は、記号式投票です。

投票用紙にすべての候補者の氏名が印刷されていますので、投票したい候補者の氏名の上の欄に○印を一つだけ押してください。

○印は投票記載台に備え付けの押印スタンプを使用してください。

#### ●県議会議員選挙は、記名式投票です。

投票用紙に候補者の氏名を書いてください。

### ◆開設期間

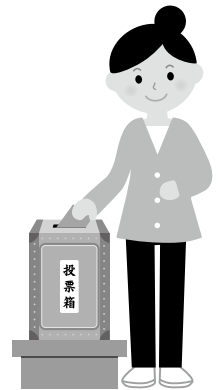
| 期日前投票所の場所  | 県知事選挙                 | 県議会議員選挙              | 投票時間             |
|--|-----------------------|----------------------|------------------|
| ●竹田市役所本庁 3階会議室                                   | 3月27日(金)～<br>4月11日(土) | 4月4日(土)～<br>4月11日(土) | 午前8時30分<br>～午後8時 |
| ●荻総合福祉健康センター<br>研修室<br>●久住支所 1階ホール<br>●直入支所 大会議室 | 4月4日(土)～4月11日(土)      |                      |                  |

※3月27日(金)から4月3日(金)までは、竹田市役所本庁のみで県知事選挙の期日前投票ができます。

※県知事選挙と県議会議員選挙を同時に投票される方は、4月4日(土)からご利用ください。

※期日前投票の県知事選挙は、記名式投票です(投票用紙に候補者氏名を書きます)。

※荻支所移転のため、荻支所1階会議室の期日前投票所が荻総合福祉健康センター研修室に変更になりました。



### 期日前投票は

4月12日(日)の投票日に、仕事や旅行、レジャー等のため投票所に行けない人は、期日前投票をご利用ください。  
 ※入場整理券が届いている場合は、ご持参ください。

### 入場整理券は

- 入場整理券は3月26日(木)に郵送する予定です。
- 投票日当日に投票される方は、入場整理券に記載された投票所でなければ投票できません。
- 入場整理券をなくした場合、投票所で再発行ができません。

### ▼選挙人名簿の縦覧について

県知事選挙及び県議会議員選挙の選挙時登録による選挙人名簿の縦覧を、次のとおり行います。

| 選挙名     | 縦覧日      | 時間           | 場所                     |
|---------|----------|--------------|------------------------|
| 県知事選挙   | 3月26日(木) | 午前8時30分～午後5時 | 竹田市役所選挙管理委員会事務局(市役所3階) |
| 県議会議員選挙 | 4月3日(金)  |              |                        |

### 病院・施設での不在者投票は

●不在者投票ができる県指定の病院、老人ホーム等に入院入所されている方は、病院・施設で不在者投票ができますので、病院・施設の事務の方へ申し出てください。

### 立候補予定者事前説明会の開催

大分県議会議員選挙竹田市選挙区に立候補を予定されている方は、事前説明会を開催しますので、ご出席ください。

### 郵便等投票は

●重度の身体障がい等(身体障害者手帳の交付を受けている人のうち、両下肢に一定以上の障害を持たれている人や、介護保険の要介護5の人等)で、郵便等投票証明書を交付されている方に限って、自宅で記載し、郵便で投票できる制度です。

郵便による不在者投票をする方は、事前に郵便等投票証明書の交付を受ける必要があります。

日時 3月13日(金)  
午前10時から

場所 竹田市総合社会福祉センター保健指導室

出席者 1候補者につき2名以内

●投票等に関しご不明な点は、竹田市選挙管理委員会にお問い合わせください。

☎63-1111 (内線36)

0-330)

☎63-4814 (直通)

# 有由有縁



市長コラム  
〈第67回〉

## 有由有縁 (ゆうゆうえん)

文豪川端康成が晩年、よく揮毫したのが『有由有縁』。人との出会いや物事との接点が生まれるのは、偶然ではなく、それなりの理由が働くからであるという意味。昭和27年、取材旅行を兼ね、友人高田力蔵の案内で竹田市を訪れ、竹田高校で講演した川端との縁は、まさに目には見えない力だけれど、神の配剤としか思えない。



←大野・朝地間の開通日、人を迎える活気にあふれていた「道の駅おおの」。黒野代表は「努力するチャンスが到来した」と話している。

# あと4年、『お願いする』から『創造する』へ

中九州地域高規格道路が朝地まで開通

2月15日の日曜日に待望の中九州地域高規格道路の大野・朝地間が開通した。いよいよこれから竹田市へと延長される。予定では平成30年度で完成されるということだから、あと4年。一日でも早くと思う一方で、大切な4年間が授けられているとも実感する。つまり、この4年間で私たちは何を考え、どう行動を起こすべきか。いい時間が与えられている。まだ間に合うということである。

まず、「早期完成を願う」という合言葉に換えて、「自ら可能性を創造する」ということにならなければならぬ。先般、幸いにも太田国土交通大臣と直接面談し、道路整備の展望が明るいと確信を得た。かの滝室坂のトンネル構想も調査が進み、そのコースが見え始めた。国や県にお願いしてきたことは予定通りに進むであろう。今後は、だれかにお願ひするという姿勢から自ら創るという視点に移行しなければならない。他方本願では未来は見えてこない、ということである。

さて。開通式の日、それまで終点だった大野町を訪れた。目指すは『道の駅おおの』である。これまで、終点だった、その終点が朝地インターに移行することになる。関係者にとっては今後の集客が気になるのは当然だろう。

訪れてみると、駐車場は満杯。日曜日だったということもあるが、ここは平日に訪れてもそれなりの活気が見える。その日は、人気の焼き芋甘太くんや特産の豊のしゃもの炭火焼きがいい匂いを漂わせていた。そして、何より、法被を着た売り子さんたちの元気がいい。野菜も豊富、手作りの弁当やサービスの鶏汁にも多くの観光客が列をなしていた。

（朝地の駅おおのの代表取締役をつとめる黒野征二さんが笑顔で迎えてくれた。お客さんの案内も手馴れて

いて気持ちがいい。黒野さんに「終点が朝地から朝地に移るということに不安はありませんか」とおたずねしたところ、間髪入れずにこう話された。「ピンチかもしれないですが、だからこそチャンスだと考えています。どうしたらこの魅力を広げ、やっぱり大野がいいと思っただけか。努力するチャンス到来です」と。そして、「これから朝地も活気づくでしょうし、4年後に竹田市さんもライバルになりますもんね。でも、連携してこの道路の魅力を宣伝していきましょうよ」と笑った。

黒野さんから地域づくりの信念が伝わってきた。観光振興の核心はこれである。道を整備しても、インターチェンジを新設しても、そこに『人を迎える人がいなければ人は遠ざかる』ということである。

さて。竹田市はどうするか。まちがいなく4年後には鏡のインターチェンジまで道は来る。

まず、久住高原が大分市や熊本市に直結されるチャンスである。すでに市民運動として、『久住高原インターチェンジ』の開設が要望され、国もその方向を視野に入れた。大船山の観光登山バス運行も大きな魅力になる。またインターチェンジのすぐそばでは、移住・定住の集積地として旧竹田中学校跡地でニュータウン構想が動き始める。長湯ダム湖のウエイクボードも加わり、長湯温泉への誘導も強力だ。荻町では農産物の物流拡大はもちろん、道路そのものの建設に期待が膨らむ。

心配なのは、城下町だ。岡城の魅力づくりは進めるものの、いまのままでは観光客の足は城下町に向くだろうか。『何をどうすればよいのか』。

答えは、道の駅おおのの地域づくりと黒野代表の言葉の中にある。

中九州道「大野〜朝地間」が完成！  
大分までさらに4分短縮

中九州横断道路(大分市・熊本市)の「大野竹田道路(大野朝地間)(延長6.3km)」が完成し、2月15日、開通式が行われました。大分中心部から竹田中心部までの所要時間は、国道10号線・57号線を利用した場合に比較した時、約16分の短縮となります。

「救急救命率の向上による住民の安全・安心の確保」、「輸送時間の短縮による品質の向上など、地域産業への支援」などが期待されます。

大野竹田道路の朝地ICから竹田ICの間(延長6.0km)は平成30年度に開通を予定しています。



↑式典に続き、盛大に行われたテープカット





# 輝ける未来への幕開け

—— 10年間の確かな歩みと竹田市の夢ある未来へ向かって ——

## 竹田市合併10周年記念式典

平成27年4月1日で11年目を歩み始める記念の年に、市民の皆さんと10年間の歩みを振り返るとともに、未来に向け更なる飛躍を目指すため記念式典を開催します。多くの市民皆様のご来場をお待ちしています。

と き 平成27年4月4日(土) 9:00受付／開場  
ところ 久住公民館くじゅうサンホール

■オープニングアトラクション…………… 9:30～10:00  
久住高原くたみ太鼓

■記念式典……………10:00～11:20

### 〔第1部〕

- 1 開式の辞
- 2 竹田市長式辞
- 3 竹田市議会議長あいさつ
- 4 特別功労表彰
- 5 受賞者代表謝辞
- 6 来賓祝辞
- 7 来賓紹介
- 8 祝電・メッセージ披露
- 9 未来の竹田市へメッセージ
- 10 竹田踊り
- 11 閉式の辞

### 〔第2部〕

【合併10周年記念リサイタル】……………11:20～12:00

西 みほさん(ソプラノヴォーカリスト・竹田市出身)



くたみ太鼓



西 みほ

## 竹田市社会福祉協議会直入支所 事務所が移転します

竹田市社会福祉協議会直入支所の事務所が下記のとおり移転いたします。

### 【旧事務所】

平成27年3月25日(水) 旧事務所から転出(予定)  
〔住所〕竹田市直入町大字長湯9067-69  
竹田市直入保健福祉センター内

### 【新事務所】

平成27年3月26日(木) 新事務所での業務開始(予定)  
〔住所〕竹田市直入町大字長湯8201  
竹田市直入支所内  
☎75-2216 (電話番号は変わりません)

### ●お問い合わせ

竹田市直入支所いきいき市民課 ☎75-2211  
竹田市社会福祉協議会直入支所 ☎75-2216

## 「荻支所」が移転します

合併10周年を迎える本年、竹田市荻支所が荻福祉健康エリアに移転します。地域住民の福祉及び健康の増進、意識の高揚を図ることを目的とする施設に行

政の機能が一体化されることは、今後の荻地域の住民サービスに寄与できるものと期待しております。

つきましては、次の日程で移転準備を進めておりますので、工事期間中は何かとご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をよろしく願います。

### ○移転先

竹田市荻福祉健康エリア(竹田市荻町恵良原1772番地7)

### ○移転時期

平成27年3月20日(金)午後5時  
まで、現荻支所で通常業務を行います。20日(金)午後5時以降、戸籍事務の届出等は荻福祉健康エリア内で受け付けます。

平成27年3月23日(月)午前8時30分から、荻福祉健康エリア内で通常業務を開始します。

●お問い合わせ 竹田市荻支所  
☎68-2211

平成27年  
3月より

こうはい よ ほう

# 降灰予報が変わります

気象庁では、平成27年3月より「降灰量」や「小さな噴石の落下範囲」を予測する新しい降灰予報(量的降灰予報)の提供を始めます。



## 降灰・小さな噴石

降灰

- ・風に流されて広範囲に及びます
- ・量によって影響や被害が異なります
- ・水を含むと重くなり被害が拡大します

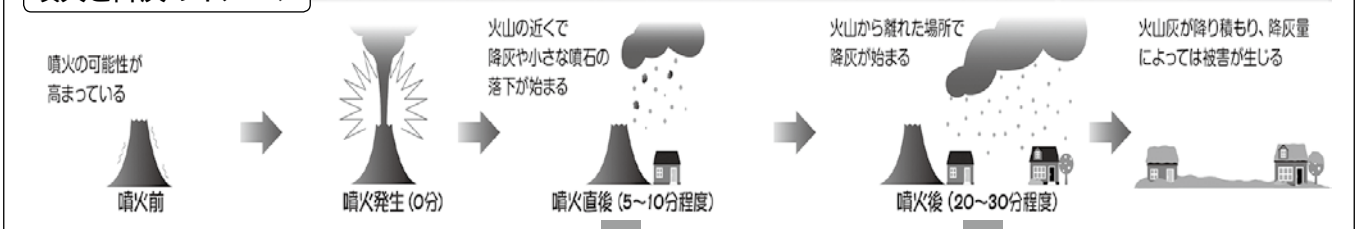
小さな  
噴石

- ・強風時には10km以上も流されます
- ・概ね1cm以上のものから被害が生じます
- ・車の窓ガラスを割ったり、人にあたればケガのおそれがあります

## ■新しい降灰予報の特徴

利用者の用途に合わせて3種類の降灰予報(定時・速報・詳細)を発表します

### 噴火と降灰のイメージ



噴火していなくても  
定期的に発表

## 降灰予報(定時)

(噴火を仮定した情報)

噴火のおそれがある火山周辺で、計画的な行動をとれるように、定期的(3時間毎)に発表します。

噴火したときに  
臨時に発表

## 降灰予報(速報)

(噴火直後の速報：市町村毎に発表)

やや多量以上の降灰が予測された場合、火山近傍にいる人が、噴火後すぐ降り始める火山灰や小さな噴石への対応をとれるように発表します。

## 降灰予報(詳細)

(噴火後の詳細な予報：市町村毎に発表)

火山から離れた地域の住民も含め、降灰量に応じた適切な対応行動をとれるように発表します。

## ●市町村ごとに発表して利用者の防災対応をよりきめ細かく支援します。

竹田市では、公式ホームページに新しい降灰予報を掲載するほか、緊急火山情報等、即時に対応が必要な情報をJ-ALERT(全国瞬時警報システム)により、各家庭の告知放送を通じてお知らせします。

阿蘇山に  
関する情報




↑竹田市公式ホームページのトップ画面にある、このバナーをクリックしてください。



●火山灰が降る量に応じた適切な防災対応をとっていただくため降灰量を予測します

降灰量階級とは……

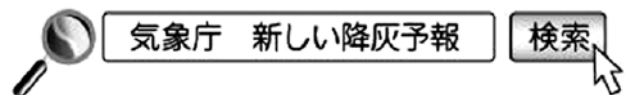
降灰量を降灰の厚さによって「多量」「やや多量」「少量」の3階級で表現します。

| 名称   | 厚さとキーワード          | 路面や視界のイメージ<br>☆とるべき行動  |
|------|-------------------|--|
| 多量   | 1mm以上<br>【外出を控える】 | 路面が完全に火山灰で覆われ、視界不良となる<br> 南日本新聞社提供<br>☆外出を控える<br>☆運転を控える              |
| やや多量 | 0.1~1mm<br>【注意】   | 火山灰が降っているのが明らかに分かり、道路の白線は見えにくくなる<br> 鹿児島市提供<br>☆マスク等で防護する<br>☆徐行運転する |
| 少量   | 0.1mm未満           | 火山灰が降っているのがようやくわかり、うっすら積もる程度<br> 積もる程度<br>☆窓を閉める<br>☆フロントガラスを除灰する   |

気象庁リーフレット「降灰予報が変わります」より

※降灰予報は、気象庁ホームページで提供するほか、テレビやラジオなどを通じて伝えられます。  
※量的降灰予報についての詳細は、気象庁ホームページをご覧ください。

詳しくは



●お問い合わせ 大分地方気象台 ☎097-532-2247

# 災害に備え 行動を起こす

## 「豊肥地区防災講演会」開催

2月12日、大分県豊肥ブロック防災対策推進協議会・竹田市・豊後大野市の主催「平成26年度豊肥地区防災講演会」が竹田市総合社会福祉センターで行われました。

今回は、気象予報士・防災アドバイザーの花宮廣務さん

を講師に迎え、「豊肥地区における南海トラフ巨大地震をテーマにお話をいただきました。

近い将来、確実に襲ってくる地震のひとつ「南海トラフ巨大地震」。M(マグニチュード)8〜9規模で30年の間に起こ

る確立が60〜70%といわれています。

「たまたま地震の活動期に大分県に地震が起こっていないから安全だと思っている。そこが間違い。だから怖いのです」

花宮さんは海溝型地震の発生のメカニズムを解説し、日本が地震列島・火山列島であることの再認識を促してくださいました。

①海側のプレート年数センチの割合で、陸側のプレートの方へ移動し、その下に潜り込んでいる。

②陸側のプレートの先端部が



↑防災の大切さを語る花宮廣務さん

引きずり込まれ、ひずみが蓄積する。

③ひずみがある限界に達した時、陸側のプレートが跳ね上がり、地震が発生する。その際、津波が発生する場合がある。

あの3・11「東日本大震災」が今、四国沖で起こっているそうです。

また、「自分の周りの危険個所を確認する」「地震に強い住まい(家具の固定)」「家族防災会議(避難ルート・連絡方法の確認等)」「非常持ち出し用品・非常備蓄品の確認」等、減災に向けての心構えを示してくださいました。

「知恵として行動・実践に移すことが大事」。参加者は防災について考える貴重な機会となったことでしょう。



↑噴煙が立ちのぼる阿蘇山。1月初旬撮影(写真提供・入田分館)

阿蘇火山中岳第一火口の噴火に伴う降灰対策を実施します！

# 「不安」と「風評」を払拭へ

11月25日の熊本県阿蘇中岳

の噴火に伴い、施設野菜(トマト)のほか、露地野菜(キャベツ、白菜、レタス等)の降灰による被害が発生しています。

依然活発な噴火活動が続いている中で、2月に入って、春野菜の植え付け作業が始まることから、市としては、産地の維持拡大を促進するために資材購入支援と対策を講じることになり、健全な野菜の生産と風評を招かないよう誘導するため、「降灰地区営農緊急支援事業」の創設を決定しました。



↑記者会見で「風評被害を払拭するためにも、一刻も早い対処が必要だと考えて、決断をしました」と説明する首藤市長

## 【支援事業内容】

1. 被覆等資材関係の購入に対し助成する

①対象資材：被覆資材、トンネルビニール等

②対象品目：キャベツ、レタス、白菜等

③事業主体：協議会、野菜部会等

④補助率：3分の1(市費)

2. ハウス施設の付着物洗浄機材の共同購入助成

①洗浄機材共同購入に対し助成する

②対象機材：背負い灰除洗浄機、ワイドノズル灰除洗浄機

③事業主体：協議会、野菜部会等

④補助率：10分の10(市費)

※施設所有者全施設に対応可とする

3. 予算総額1442万4千円

●お問い合わせ 竹田市農政課

☎63-4805

## 次倉地区「集落営農」が優秀賞に！

「第46回大分県農業賞」の表彰式が行われ、「集落営農・むらづくり部門」において、次倉地区集落営農推進協議会が優秀賞に輝きました。

次倉地区は、集落営農に取り組む、農地利用率が100%を達成しています。(総戸数34戸、販売農家数24戸、高齢化率57%)

活動の原点は、平成11年設立の農作業受託組織「次倉地区受託組合」。翌12年に「次倉地区集落営農推進協議会」が生まれ、集落営農の効率化に取り組まれました。



↑「優秀賞」を受賞した次倉地区集落営農推進協議会

平成19年に「農事組合法人次倉」を設立。「害獣に対する奨励制度や、防護柵設置積立金の創設」、「白水ダムへの農道の植栽」、「地区外の若者のオペレーター候補育成」など、農業を通じて集落全体に働きかけていく司令塔の役割を果たしていることが評価されました。

## 品質向上と生産拡大を目指して！「つや姫のちからコンクール」

大分県産米の新品種「つや姫」の収量・品質の高位標準化の啓発を目的として、平成26年度豊肥地区「つや姫のちから」コンクール表彰式が開催されました。生産者39名(竹田市21名、豊後大野市18名)結果は次のとおりです。

### 【総合部門(食味・単収・検査等級・ほ場管理)】

- 第1位・三代和寿(豊後大野市緒方町)
- 第2位・大塚和彦(竹田市直入町)
- 第3位・大塚 博(竹田市直入町)

### 【食味部門】

最優秀賞・倉橋政勝(竹田市久住町)

### 【単収部門】

最優秀賞・本田武範(竹田市)

### 【ほ場管理部門】

最優秀賞・佐藤秀春(豊後大野市緒方町)

(敬称略)





安心・安全な地域づくりのために

# 生活困窮者自立支援制度が始まります

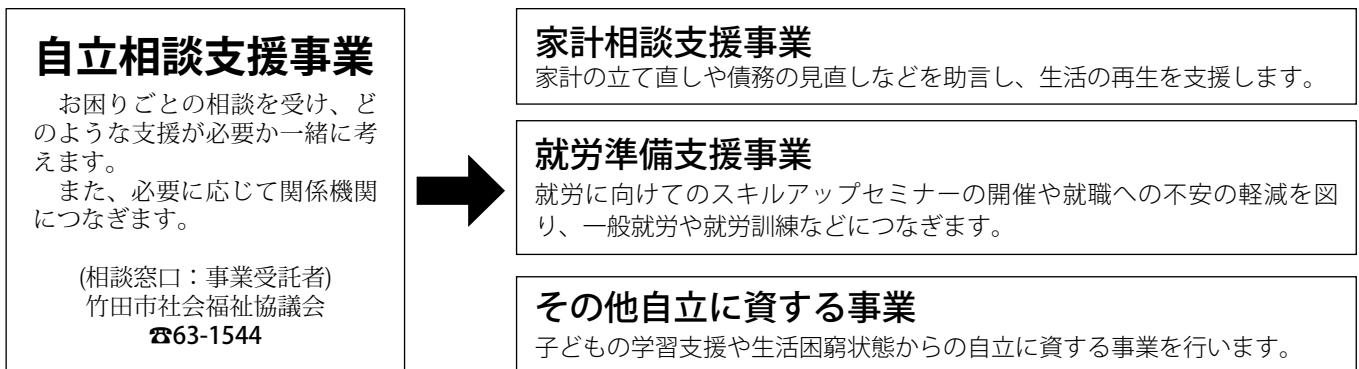
**4月から**

いろいろなことが原因で、生活に不安を感じている方、家計のやりくりで悩んでいる方などのために、「生活困窮者自立支援制度」が4月から始まります。

この制度は、行政、住民、社会福祉協議会やハローワークなどの各種関係団体が協働して、困っている方を支えあう仕組みをつくり出すものです。また、個々の悩みの解決や生活の再建のために、一歩踏み出すお手伝いをする制度です。

詳しくは、2月の広報たけたと一緒に配布した左のパンフレットをご覧ください。

(制度についてのお問い合わせ) 竹田市福祉事務所 ☎63-4811



## 平成27年4月からの保育所等の利用者負担額を一部改定します

広報たけた1月号でお知らせした平成27年4月からの利用者負担額の一部を国の基準額の変更に伴い引き下げます。

また、小学校就学前の5歳児の利用者負担額の上限額も引き下げます。

### 利用者負担額の一部改定

◎ 1号認定(教育利用)の満3歳～5歳児の場合(給食費等は施設毎で別途)

改定前

| 区分<br>(市民税年間所得割額) | 市徴収基準額(円) |
|-------------------|-----------|
| 非課税世帯             | 3,000     |



改定後

| 区分<br>(市民税年間所得割額) | 市徴収基準額(円) |
|-------------------|-----------|
| 非課税世帯             | 2,000     |

対象施設：認定こども園、新制度に移行する私立幼稚園(現在竹田市には対象施設はありません。)

★子育て世帯の負担軽減のため実施する小学校就学前の5歳児の保育所等の利用者負担額の上限額については下表のとおり引き下げます。

改定前

| 認定区分       | 上限額(円) |
|------------|--------|
| 1号認定(教育利用) | 14,300 |
| 2号認定(保育利用) | 18,400 |



改定後

| 認定区分       | 上限額(円) |
|------------|--------|
| 1号認定(教育利用) | 12,000 |
| 2号認定(保育利用) | 13,000 |

未来に続く歴史的交流プロジェクト

# 三木の松が つなぐ、深き「縁」

## 日本の音風景百選「岡城址の松籟」の復活へ

「2月13日」は中川秀成公が播州三木から豊後岡に御入国してきた日です。秀成公は播州の松が大好きで三木から松を取り寄せ岡城に植えたと言われています。

昭和49年、岡城跡の本丸、二

の丸の老松は松くい虫の被害と老衰のため枯れ、切り倒されていきましたが、当時の兵庫県三木市長、大原義治氏から、クロマツの苗木を寄贈していただき、風情のある松籟が復活しました。あれから約40年。岡城には松

の姿はありませんでしたが、今年竹田市の市町合併10周年を記念して、三木市から再び「松」を寄贈していただけることになり、2月13日に城原八幡社、竹田市各支所、岡城但見屋敷跡で植樹式が行われました。

今回、三木市からいただいたクロマツの本数は22本。岡城の植樹式には、三木市の菟本吉秀市長をはじめとする市民訪問団20名と、地元竹田市民を含めた約50名が参加しました。



↑「ハイ、みつき～」 友好記念植樹を祝う三木・竹田市民(岡城但見屋敷跡)



←三木のクロマツを植樹する 菟本三木市長と首藤竹田市長

菟本市長は「三木の松が恋しい」と言っていただけに縁があります。420年前から続く、切っても切れない絆が太いパイプとなり、三木・竹田の両市がますます発展することを願います」と挨拶を述べました。また、三木市民を代表して、木梨美知子さんが「立ちあえて嬉しい。松の元気な成長を見守りながら、三木市と竹田市の未長い交流が続くことを祈っています」と話していました。

## 姉妹都市・仙台市から届いた 仙台張子 松川だるま

古くから仙台庶民の信仰の中に親しまれてきた『だるま』は、天保年間(1830~1844)伊達藩の藩士 松川豊之進が創始したものとされており、初代本郷九三郎が松川氏の弟子となり、現代の本郷家十代目が継承しています。昭和60年に県伝統工芸品に指定。構造や着色、表情は昔のままで、現在も市民の心にやすらぎを与えています。 ※本庁舎の市民ロビーに展示中。ぜひご覧ください。



↑写真右が仙台の「松川だるま」(左は竹田の娘だるま)

## 深まる交流

茨木商工会議所会報誌の表紙を飾った「竹田の風景」シリーズ

を掲載しました。発行部数は2050部、そのうち1850部が会員事業所に配布されています。1年間ありがとうございました。

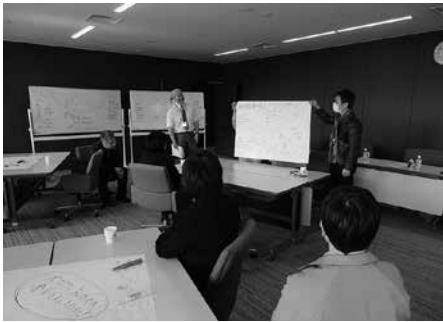
歴史文化姉妹都市・茨木市との合併を記念してこの1年間、茨木市商工会議所の発行する会報誌「ハーモニックいばらき」の表紙に、「岡城桜まつり」、「瀧廉太郎記念館」、「久住高原等の竹田の風景を紹介していただきました。

今年度最後の表紙を飾る3月号(3月1日発行)は、中川秀成公に思いを馳せて「赤岩から眺める竹田盆地の景観」



↑「ハーモニックいばらき」





↑「食のまちづくり」を進める佐伯市で開かれた研修に参加した食育推進委員会のみなさん

# 「食育」まずは楽しむ。楽しむ。

平成22年3月策定の「竹田市食育推進計画」に沿って食育を広く推進していくために、平成23年度に立ち上がった食育推進委員会。委員会は食に関係する市の団体から15名と、市役所の9つの関係各所からのメンバーで構成されています。

今年度は5年が経過する計画の見直しの年であるため、第2回目の会議は研修を兼ねて、食育の先進地であり、「食のまちづくり」を進める佐伯市に行き参りました。佐伯市企画課食



## 食育活動レポート

竹田市食育推進委員会

育推進係の柴田真佑氏から取り組みについて学んだあとは、「食育を市民の皆さんに浸透させるには？」というテーマでグループワークを行いました。手法としては、ワールドカフェ方式といわれるやり方で、カフェおしゃべりを行っているような打ち解けた雰囲気の中、皆さんが本音で語り合うことができました。テーマからは脱線したりということもありましたが、食にまつわる内容をみんなが真剣に語り合う場となり、そこから第2期計画におけるキーワードも飛び出しました。最後に「大切なあなたに伝えたい食育とは？」についても想いを語り、和やかに終了しました。

食に関する問題・課題は山積していますが、食育はまずは楽しく取り組むことが第一で、その中で食の大切さや、作って食べる方への感謝の気持ちを育んでいくことが大切だということに改めて実感した研修となりました。そしてその気持ちや次世代につなげていくことが皆の願いです。

今後様々な機会にこのような語り合いの場が広がること、そして来年度からの第2期計画をうまく活用し、今後もあちこちで楽しく食育活動が行われることを期待しています。

(竹田市食育推進委員会)

### 米粉ロールケーキ



- 〈材料〉1本分
- 卵……………5個
  - 三温糖……………100g
  - 米粉……………100g
  - バター……………25g
  - 牛乳……………45cc
  - 生クリーム…300cc
  - 三温糖……………24g

#### 〈作り方〉

- ①卵をほぐし、湯煎で温めながら少しずつ三温糖を加え人肌になるまで温める。
- ②ミキサーで白くもったりするまで泡立てる。
- ③ふるった米粉を加えさっくりと軽く混ぜる。
- ④柔らかくしたバターと牛乳を加え、混ぜ合わせる。
- ⑤天板に流し込み180℃に温めておいたオーブンで約10分間焼く。
- ⑥泡立てた生クリームと果物などを巻く。

◆現在まち中で米粉料理講習会開催中！  
竹田産の米粉をうまくお料理やお菓子作りに役立てましょう。

第8回

## 出張！

# えがおの子育て小児科



—— 地域医療・小児医療の視点から ——

**花粉症ってどっぴかかならないものだろうか？**

この季節、スギ花粉症で苦しんでいる方も多いと思います。多くはヒノキ花粉症も併せ持っていることが多いので、5月くらいまで目のかゆみ、鼻水、のどの痛みが続く人もいます。さらには、夏にはイネ科の花、秋にはキク科の花、そして冬になると、多くはないものの、再びスギが花粉を飛ばします。

花粉症が増えた原因は、戦後に大量植林されたスギが開花適齢期を迎えていることや、温暖化や車の排気ガスが悪化要因になっているためです。都会より田舎に花粉症が多いのはそのためです。

具体的には、「スギ、ヒノキとトマト」、「カモガヤ、ブタクサとメロン、スイカ、キウイ」、「シラカバとリンゴ、モモ、メロン」などです。稀ながら食べたり、すぐに運動したりすることで、ショック状態に陥ることもあります。

治療として、アレルギーを中和してくれる飲み薬、点鼻薬、点眼薬があります。ひどい症状がでる人は、シーズン前から予防しておく、弱い薬だけでも症状を軽くすることができます。それでも重症な人は、数年かけて花粉を注射したり、口に含んだりする免疫治療もありますので、かかりつけの先生等にご相談ください。

(大分大学医学部地域医療・小児科分野 是松聖悟)

めです。さらには、不規則な生活リズムや食生活も悪化要因となっています。

また、花粉症になると、フルーツを食べるのが痛くなったり、唇が腫れてしまうこともあります。「大好きだったフルーツが食べられなくなるなんてどういうこと？」と疑問に思われる方もいるかもしれませんが、それは花粉の蛋白と、フルーツの蛋白が似ているため、体がフルーツを花粉だと間違えてアレルギーを起こしてしまうことが原因です。





↑〔写真①〕祭壇の残るキリシタン洞窟



↑〔写真②〕大津家の屋敷の裏に並ぶ洞窟。左端が汲み取り式のトイレになっている



〔写真③〕屋敷に続く石段にはカマボコ石が連なっている→



↑〔写真④〕大津家の十字家紋



〔写真⑤〕巨大なキリシタン墓が残る大津家の墓地



←〔写真⑥〕岡藩火薬製造所跡(旧竹田中学校体育館側)

〔写真⑦〕大津家で実際に製造された大砲の弾。直径約6.5cm、重量約800g →



# 大庄屋の家に掘られたキリシタン洞窟

竹田市内のあちこちに見られる岩を掘った洞窟。それらは、これまでにキリシタンとの関連が疑われながらも証拠がなかった。だが、400年を経た現代に、それを立証する証言が浮上した。

既に「ミステリアス―竹田キリシタン 第一部」で城下町に点在する稲荷と洞窟は取り上げたが、「あれは、あくまでも防空壕」という声は少なくなかった。それは、殿町洞窟礼拝堂以外の洞窟をキリシタンと関連付ける証拠が無かったからだ。しかし、ここに来て重要な証言を得られることができた。これは、今後の竹田キリシタンの研究において大きな起爆剤となることが期待される。

証言は元植木大庄屋の天津氏から得られた。その屋敷は立派で大きく、古いカマボコ石が連なっている(写真③)。問題の洞窟は屋敷に向かって左側にあった。洞窟は3つ並んでおり、右端(写真①)はほぼ五角形で中には広い祭壇があり、真ん中の洞窟(写真②)は内外共に長方形で、左端(写真②)には汲み取り式のトイレが残っている。天津氏の話によると、その洞窟は三代目当主の弟がキリシタンであったことから、禁教下でキリシタンを匿うために掘られ、紛れもなくキリシタンが隠れ住んだというのだ。大津家では古くから先祖がキリシタンであったと伝えられており、当時の信仰心は見事な十字家紋(写真④)と、巨大な墓石(写真⑤)にも表れている。ちなみに、この墓石は以前、専門家が調査に来た際に、明らか

にキリシタン墓と断言したそうだった。ただ、私的には、ここに隠れたキリシタンとは信者ではなく、実は南蛮人の宣教師だったのではないかと思う。それは、明治初期までここに火薬工場があつて弾(写真⑥)を製造しており、岡藩が大砲で試し撃ちを行っていたが、火薬の製造には南蛮人宣教師が深く関わっていたと考えられるからだ。

戦国時代の大名は火薬の原料となる硝石を南蛮諸国から競って輸入したが、江戸幕府になって硝石の輸入を禁止された諸藩は火薬の製造に苦勞する。だが、岡藩では「久住方式」と呼ばれる独自の方法で、久住硫黄山の噴煙の中から硫黄を取り出し、硝石も人糞、尿を利用して製造した。さらに、鉄砲の弾になる鉛は尾平、木浦の両鉱山から豊富に産出された。火薬や弾の原料には事欠かなかったようだ。しかし、当時の日本人にこれらの原料を駆使して火薬を製造する化学知識は無く、南蛮渡来の知識と技術に頼らなければならなかった。だからこそ、この洞窟に隠れ住んだのは日本人ではなく、岡藩内で火薬製造の技術指導を行うことを目的として隠れ住んだ南蛮人宣教師ではなかったかと思うのだ。

だが、そうであったとしても、宣教師が

禁教下で大庄屋宅に隠れ住んだことには謎と疑問が残る。洞窟が掘られたのは江戸初期というから、遅くとも二代藩主「久盛公」の時代と推測されるが、大庄屋は藩主の宿泊所でもある。それなのに、江戸末期までキリシタン信仰が続けられたことを藩が本当に知らなかったのだろうか。また、この庄屋でも屋敷は踏絵の会場になったが、ここでは踏絵を踏ませず、あらかじめ用意された宣誓文を読むだけで許されたという点も驚きである。あえて、キリシタンを見逃したのだろうか。

岡藩が「隠れ」ではなく、藩ぐるみの「隠しキリシタン」であったかどうかは断言できない。ただ、それを裏付けるように、岡藩は御禁制のキリシタンベル「サンチャゴの鐘」を明治になるまで城の中に隠しもついていた事実がある。これをどのように解釈すればいいのだろうか。重要な証言と裏腹に、謎は400年を経た今も植木大庄屋のキリシタン洞窟に渦巻いている。

(南蛮文化振興室長 後藤篤美)

参考文献・大津家文書、明治村誌、東部教育会修身科郷土資料明治村之部





# 子どもたちを育てる「地域交流」

今月の学び舎 豊岡小学校

豊岡小学校では、59名の児童が朝の「おはようタッチ」から始まり、休み時間もグラウンドで遊ぶなど、元気に毎日を過ごしています。また、昨年10月より「放課後児童クラブ」が本校ランチルーム内に設置され、放課後も児童の声がこだまするようになりました。

さて、本校の特色として、地域の方との交流があります。特に、豊岡地区老人クラブの方々とは、6月の校舎周辺の「コスモス植え」、7月の「豊小ふれあい祭り」、9月の「秋季大運動会」、1月の「新春遊び集会」と、年間を通じて交流しています。その



↑コスモス植え



↑豊小ふれあい祭り

中で、一緒に作業をしたり、七夕飾りを作ったり、ゲームをしたりしています。子どもたちは、おじいちゃん・おばあちゃんから昔の遊びを習い、一緒に遊んだり、短冊のこよりの作り方を習うなど、新しい発見を多くしています。一方、老人クラブの方からは、「子どもと一緒に過ごすことで元気をもらっている」などのお言葉をいただいています。

また、10月の「きむれ城址公園祭り」では、本校の4〜6年生が出し物(本年度は「組体操」)を披露し、地区の人々と交流しました。さらに、5年生は、鹿



↑稲刈り

口・上鹿口中山間事業の構成員の方と田植えや稲刈りといった稲作体験を通して、交流を図っています。1月には収穫祭も行われ、年間を通じた交流となっています。

これらの交流以外にも、今年度は、TSG竹田総合学院での専任講師による野焼き体験や藍染め体験、また、竹磨きや飾り付け・竹灯籠の点灯作業等による竹楽への参加等、地域に出かけるの活動もたくさん行ってきました。今後も内容を工夫しながら、地域との交流を積極的にを行い、教育活動に取り組みしていきたいと考えています。

(教頭 工藤賢明)

# まろびくと博物館

113

明治22年有氏村・栢木村・仏原村は合併した。字石田の倉橋定夫は初代村会一級議員に当選し、産声を上げたばかりの都野村の基礎作りに活躍した。定夫氏が明治2年建築の堅牢な二階建て自宅は、146年を経た今も狂いが無く、基礎工事や建築様式に力を注いでいた。定夫氏は長女イツヨの婿に、旧阿蘇野村の桂吾氏を迎えた。

## 倉橋桂吾 運送業創始者 家系絶えても家姓「倉橋」が地名で残る



↑倉橋桂吾氏の墓

倉橋桂吾氏は家業の米問屋を継いだ。温厚な人柄と堅実な営業ぶりで忽ち業域は広まり、都野・久住・長湯・白丹はもとより産山村等の県外産米まで一手に集荷し、大分郡竜原の日吉屋に荷送りしたという。

明治20年県道久住庄内線が開通し物資の輸送も活発になり、駄馬送りから荷馬車へと変わった。三千数戸の石田地区に荷馬車22台、都野村全体では数十台に及び、激化する輸送業者を毎日受け荷方・送り荷方と公平に振り分け、合理的運営に気を配り、近代的な経営感覚で優れた手腕を発揮した。氏は明治45年村会議員に当選した。都野村の発展のため建設的な意見を積極的に主張した。

至誠院釈順正信士、大正7年12月4日亡、行年54歳である氏の墓碑は、倉橋家の守り神八塚大明神近くの墓地内に、先代より一回り小さめの養父の墓碑の前に、更に一回り小さく納まっている。他界されて96年、家系は絶えたが家姓「倉橋」が地名で残っている。それが県道久住庄内線のバス停「倉橋」であり、当時の倉橋家の知名度を推測することができる。

久住町誌、都野百年の歩み参照。  
(退職校長会都野分会、文責・工藤賢)



## 新刊のご案内

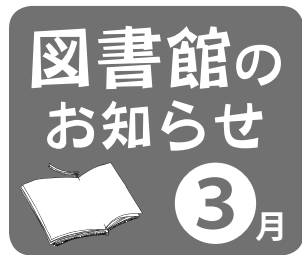
### 【一般の本】

- ・サラバ! 上・下巻(小学館) 西 加奈子
- ・九年前の祈り(講談社) 小野 正嗣
- ・悲嘆の門 上・下巻(毎日新聞社) 宮部みゆき
- ・天佑なり 上・下巻(角川書店) 幸田 真音
- ・千春の婚礼 新御宿かわせみ〔5〕(文藝春秋) 平岩 弓枝
- ・知的生活習慣(筑摩書房) 外山滋比古
- ・魂の居場所を求めて(河出書房新社) 白州 正子/前 登志夫
- ・おにぎらず失敗なしでかわいくパパッと(宝島社) しろいしやすこ
- ・よい親でなくとも子は育つ(ジャパンマシニスト社) 毛利 子来
- ・ヨーガとからだの科学(東宣出版) スワミ・ヨーガスワルバナナダ

### 【子どもの本】

- ・ふしぎ駄菓子屋銭天堂(偕成社) 廣嶋 玲子
- ・ぼくのマルコは大リーガー(文研出版) 小林しげる
- ・ルルとララの Cotton のマカロン(岩崎書店) あんびるやすこ
- ・ドラえもん科学ワールド(小学館) 藤子・F・不二雄
- ・なぜ? どうして? 科学のふしぎな話(ナツメ社) 日本科学未来館  
他 50冊ほど入りました

3月9日(月)～13日(金)まで蔵書点検のため休館します。よろしくお願ひします。



### 休館日カレンダー

| 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  |
|----|----|----|----|----|----|----|
| 1  | 2  | 3  | 4  | 5  | 6  | 7  |
| 8  | 9  | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 |
| 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 |
| 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 |
| 29 | 30 | 31 |    |    |    |    |

(アミ)が図書館の休館日

㊦=荻図書室 ㊧=久住図書室

㊨=直入図書室

#### ■竹田市立図書館

TEL・FAX 63-1048

#### ■荻図書室(荻駅交流館図書室)

TEL・FAX 68-2200

#### ■久住図書室

TEL 76-0717・FAX 76-0724

#### ■直入図書室

TEL 75-2240・FAX 75-2231

### 一般の本 「とんでもない奴」

藤原 正彦(新潮社)

時には辛辣に、ある時はユーモアで世の中の真理をすくい取る「週刊新潮」人気連載の痛快コラム集。見方を変えれば、世の中のかくも奥深い!「あえてこの本には政治経済についてのものを少なくして、読者への「おもてなし」の心をいつも忘れない私なのだ」と語る作者のエッセイはいかがでしょうか!



### 子どもの本 「高崎山のベンツ」

江口 絵里作(ポプラ社)

2月11日は「ベンツの日」。いくつもの記録をぬりかえ伝説になった一匹のサル。高崎山から「名誉ボス」の称号を贈られたベンツが、2013年12月、山に姿を消すまでの波乱の一生を追ったノンフィクションです。



### 今月の読み聞かせ



#### ○ブックスタート

3月4日(休) 13:30～(竹田市総合社会福祉センター)

#### ○おはなしのへや

毎週火曜日 10:30～11:00(竹田市立図書館えほんのへや)  
(3月10日(火)はお休みです)

#### ○おはなしルーム

3月5日(木) 14:00～14:30(南部幼稚園)

3月12日(木) 14:00～14:30(竹田幼稚園)



応募総数が倍増！「今を生きる詩歌」が誕生しました

## 第4回「荒城の月短歌大会」入選作品発表

歴史・文化を大切に継承していく取り組みの一環として平成23年度より実施してきた短歌講座を更に発展させ、今を生きる詩歌のまちを目指そうと、3月7日に「荒城の月短歌大会」を開催します。大会の開催に先立ち短歌作品を広く募集したところ、昨年を大きく上回る1336首のご応募をいただきました。選者は竹田市出身で歌人の川野里子さん。入選作品は次のとおりです。（敬称略）

★題詠「月」・一般の部

最優秀賞

留守電に亡妻（つま）の美声の

録音が残っておりぬ満月のよう

（静岡県・大庭拓郎）

優秀賞（順不同）

（順不同）

気持ちまで透ける気がして君からの手紙を月にかざす金曜

（広島県・杉田佳凜）

月の夜を影踏み遊びし馬車の道ふるさと大連異国となる

（竹田市・工藤昭子）

★自由題・一般の部

最優秀賞

あの時のニセアカシアが朽ちている

127ページ『アンナ・カレーニナ』

（東京都・藤原敏宏）

優秀賞（順不同）

窓のないキッチンに立ちオクラ切る

輪切りの星が床に転がる

（東京都・岡部美穂）

ラ・フランスのでこぼこの皮剥きながら

考へてゐることでもでこぼこ

（大分市・後藤史子）

★題詠「月」・青少年の部

最優秀賞

濃紺の空に光ったオリオンと

月のみゆるはあの秘密基地

（竹田市立竹田南部中学校・久保田葉月）

優秀賞（順不同）

満月の光に照らされきらめいた見たことのない初めての街

（宮城県名取市立第二中学校・森屋利香）

さしこんで手元を照らす月あかり月もねぎらう我が勤勉さ

（竹田市立久住中学校・小寺正晃）

★自由題・青少年の部

最優秀賞

傍に居たい近づきたくてそのために

傷つけちゃうの画鋏の心

（宮崎西高校・前田彩子）

優秀賞（順不同）

ごめんなど言っていないのに許される

僕の心境スマセンダスン

（竹田市立竹田中学校・眞田岳陽）

雪の中をかけてくきつね眺めてた

先見えぬのにどこへ行くのか

（宮城県名取市立第二中学校・佐伯健太）

応募作品の講評と表彰、川野里子さんの講話を兼ねた「荒城の月短歌大会」は以下の日程で開催します。

みなさんのお越しをお待ちしております。

日時／3月7日（土） 13時～15時30分

場所／竹田市総合社会福祉センター 多目的ホール

入場料／無料

●お問い合わせ 竹田市企画情報課 ☎0974-6314801

「今後の作品づくりのヒントにしてほしい」と、選者の川野里子さんが青少年向けに短歌づくりのポイントをお伝えするコーナーがケーブルテレビ「たけたホットタイムス」に近日登場。放送日は未定。定期的に番組をご確認ください。



## 初山八幡社参道の福寿草が「池坊花逍遥100選」に！

### 3/15「長湯山野草の会」がお茶会を開いてお祝いします

竹田市直入町長湯の初山八幡社参道に咲く福寿草、その周辺のアズマイチゲが華道の心を映す「池坊花逍遥100選」に選出されました。これは、一般財団法人池坊華道会が花の産業と文化を守り育てる「花き振興法」制定を祝して、地域に根差した花き産業の活性化や、華道文化や花育の推進につながる取り組みを行っていき、未来に残したい日本の花風景として、全国より募集したものです。

近年パワースポットとして脚光を浴びている「初山八幡社」には、県指定天然記念物の大ケヤキがあり、その周辺に福寿草が群生しています。その華やかな光景を一目見ようと、毎年県内外から多くの観光客がこの地を訪れています。

この「福寿草」「アズマイチゲ」を管理し、保護活動を続ける佐藤美智江さん。20年以上前に、クヌギの山に育っていた植物がスギ山になっていくにつれて、その存続が心配になり、自分の畑や近くのクヌギ山に移しました。現在も年4、5回の下刈り作業等続け、地元住民のみならずとも生育環境を守っています。

「(100選に選ばれたことは)天にも昇るような気持ち。多くの皆さんが竹田市を訪れ、福寿草やアズマイチゲを觀賞して喜んでくれることが何よりも地域の支えになります」

見頃の時期は、2月下旬から3月下旬。3月15日日曜日(午前11時から午後3時まで)には「長湯山野草の会」が主催する第1回福寿草を愛でる茶会が初山八幡社境内で行われます。実行委員会は、「由緒ある初山八幡社の福寿草と、日本一の炭酸温泉をPRしたい」と現在準備を進めています。

◎「長湯山野草の会」事務局(☎75-2424)まで。



福寿草



↑毎年カメラマンが訪れます



↑咲き誇る美しいアズマイチゲ



↑「長湯山野草の会」のみなさん

←「初山八幡社」にある大ケヤキ



↑これは美味しい!! 料理人たちが腕を振るった試食会

## カボスがつなぐ山と海の交流会が初開催！

### 「かぼす」「かぼすブリ・ヒラメ」生産者たちが交流

2月10日、山側(竹田市・豊後大野市)のかぼす生産者と、海側(臼杵市・津久見市・佐伯市)の養殖漁業者が互いの状況を学び、相互の理解を深めようと「大分県カボス振興協議会」・「かぼすブリ・かぼすヒラメ販売促進協議会」主催の「カボスがつなぐ山と海の交流会」がAおおい竹田事業部で開催されました。関係者約120人が参加。

餌にかぼすを与えた養殖魚「かぼすブリ」や「かぼすヒラメ」、かぼすの各生産者による生産状況などの事例を発表。試食会では、市内の飲食店や旅館の料理人たちが素材の味を生かした料理(カルパッチョ、揚げ物、しゃぶしゃぶなど)を紹介しました。参加者は料理を味わい、意見交換をしながら交流を深めていました。今後、この交流をきっかけにして、かぼすの生産拡大、県内における「かぼすブリ」、「かぼすヒラメ」の消費拡大が期待されます。

## 「広報たけた」県広報コンクール(広報写真の部)で特選！

### 昨年8月号表紙「すごあまちゃん！」が全国コンクール推薦へ

2月5日、「平成26年度(第60回)大分県広報コンクール表彰式」が県庁新館で行われました。竹田市は「広報写真(一枚写真)の部」(応募：14町村、38作品)に昨年8月号の表紙写真を出品し、特選を受賞しました。

8月号の表紙写真は「すごあまちゃん！」と題し、仲良し児童の兄弟が収穫を待つ菅生地域の畑において、甘いスイートコーンに思いっきりかぶりついている作品で、本市の特産品を市内外に広くPRしました。

本市の作品には、審査員の方々から「すごあまちゃん！と子どもの表情がマッチしている」、「夏、地域色、元気な子どもの笑顔が良く調和した写真となっている」、「男子の服装、表情、ポーズともよく練られていて、力がある。スイートコーンの甘さが伝わってくる」等の審査コメントをいただきました。

地元の皆様、関係者の皆様にご協力いただいたことに改めて感謝申し上げます、ご報告させていただきます。



↑受賞した昨年8月号の表紙



## 郷土の植物

(312)

阿孫 久見

第120回

### タネツケバナ(アブラナ科)

低地や丘陵地の水田や畦・溝など湿地を好んで群生する高さ30センチほどの2年草(春または秋に発芽し、越冬して翌年に開花結実して枯れる草)です。

葉は葉軸が長さ8センチほどの奇数羽状複葉(図参照)で、小葉はほぼ円形でふちは普通3裂しています。一番先端の頂小葉は長さ15ミリ、幅が14ミリほどです。早春の頃、茎の上部の散房花序にアブラナ科特有の十字状花の白い径4ミリほどの小さな4弁花の花を咲かせます。

葉の形

果実は下部から成熟し、長さ2センチほどの細い円柱形で中に1ミリほどの種子が1列に並んで入っています。和名の由来は苗代をつくるため、種もみを水に漬ける頃に花が咲くことの意味で種漬(タネツケ)花の名があります。

竹田では里山の田んぼや畦・溝沿いなどで、ごく普通に観察される植物です。農家の人々なら誰でも知っていると思います。花期は3月から5月と長いです。



房前 等さん

等さん

(竹田・宮の上) 大正4年1月2日生まれ

中国語が得意で麻雀が趣味だそうです。長生きの秘訣は「よく食べること」です。



後藤チサトさん

(荻・恵良原)

大正4年1月1日生まれ

お気に入りの黒の帽子、ニットを羽織るのがトレードマーク。家族、地域の方々の支えに感謝しています。



佐藤スミヨさん

(竹田・笹尾)

大正4年1月6日生まれ

現在レクリエーションやリハビリに励む日々。長生きの秘訣は「地域や子どもたちの支えのお陰」です。



廣瀬 樫さん

(久住・岳麓寺)

大正4年2月4日生まれ

テレビのスポーツ観戦が大好き。長生きの秘訣は「食えることが健康の源。残すことは一度も無い」です。



坂本ハルエさん

(直入・尚栄町)

大正4年2月14日生まれ

塩分、糖分の摂り過ぎに注意するなど体調管理は万全。長生きの秘訣は「自由に行うこと」です。

**アツパ!**  
**100歳**  
いつまでもお元気で!



## 講習会

### 「手話講習会」受講生を募集

手話通訳者や手話奉仕員を目指す方を対象に手話講習会を開催します。受講のお申込みは3月20日(金)まで。

開催日 毎月第1・第3火曜日19:00～21:00(全23回)

開講式 4月7日(火)予定

会場 いきいき交流センター(竹田市総合社会福祉センター裏)

講師 大分県聴覚障害者協会

受講費用 無料(テキスト代等実費要)

受講資格 入門課程修了者で高校生以上

提出先 福祉事務所又は各支所いきいき市民課

●お問い合わせ 竹田市福祉事務所 福祉係 ☎63-4811

## 歴史資料館

☎63-1923

〔開館時間〕 9:00～17:00

〔休館日〕 3月2日(月)、9日(月)、16日(月)、17日(火)、23日(月)、30日(月)

〔入館料〕 一般200円、小中生100円

※共通券、団体料金についてはお問い合わせください。

### ○歴史展示室(2階)

#### ミニ企画展『中川家と播州三木』

1月24日(土)～3月15日(日)

中川家は豊後岡に来る前、播州三木の大名でした。天正13年(1585)からの約9年間、秀政と秀成の2代にわたり三木を統治し、この間は朝鮮で秀政が討死するなど、中川家にとって大変な事件がありました。中川家文書などの史料を中心に、中川家と播州三木の関わりについて紹介します。

### ○南画展示室(2階)

#### 『松のある南画』

2月3日(火)～3月15日(日)

寒い冬でも青々と葉が茂る松は、めでたい画題としてよく描かれました。「松」が描かれた南画の名作を当館コレクションより紹介します。

#### 『梅と南画』

3月18日(水)～4月末

3月は百花にさきがけて梅が咲く季節です。「梅」が描かれた南画の名作を当館コレクションより紹介します。

## 市民ギャラリー水琴館

☎63-2200

〔開館時間〕 9:00～17:00

〔休館日〕 3月2日(月)、9日(月)、16日(月)～19日(木)、23日(月)、30日(月)

〔入館料〕 無料

### ○岡藩城下町雛祭り『享保雛・大正雛の展示』

2月13日(金)～3月8日(日)

岡藩城下町雛祭りの一環として、竹田市最古のお雛様「享保雛」をはじめとしたお雛様を展示。

### ○『大分県立竹田高等学校書道部・生徒作品展』

3月10日(火)～3月15日(日)

書道部部員と顧問の作品(平成25・26年の全国総合文化祭や九州高文連の出品作品、書の甲子園の大賞・準大賞作品など)を展示するとともに、今年度の活動実績や練習の内容など部活動の紹介もします。

### ○『竹田専心会いけばな展』

3月20日(金)～3月22日(日)

会員による四季折々の花々をいけた作品を展示。

### ○『写団ちくでん写真展』

3月24日(火)～4月9日(木)

会員による岡城跡をテーマとした四季の写真を中心に展示。

## 国際交流

### 「ボードゲーム・ヌーン」で楽しい時間を!

「もっと家族と時間を過ごしたいが、時間があまりなくて、遠くまでいけない」、「近くには子ども向けのイベントが余りない」…。そういう方々に、家族や友だちと一緒に楽しめる、ドイツで大人気の「ボードゲーム」を紹介します。今回の国際交流イベントは「ボードゲーム・ヌーン」です。

4歳から8歳までの児童向けのゲームや、大人でも楽しめるゲームもあります。(子ども向けのゲームは日本の双六のボードゲーム等のイメージです)

若者から高齢者まで、どなたでもウェルカムです♪

日時 ①4月4日(土) ②5月16日(土) ③6月13日(土)  
13:30～17:00(途中参加、早抜けも構いません)

※お好きな時間をお申し込みください、毎回参加も可

場所 竹田市総合社会福祉センター、いきいき交流センター

参加人数 先着24人まで

参加料 1人 250円

●お問い合わせ 竹田市商工観光課

☎63-4807

(国際交流担当: ヴァネッサまで)



キ-リ-ト-リ-セ-シ-

国指定史跡 岡城跡



# 家族無料観覧券

有効期間

平成27年3月21日(土・祝)～4月12日(日)まで



## 消費者行政

### ◎消費生活相談窓口からの注意喚起

#### 「見守り」と「気づき」で認知症等高齢者の被害を防ごう

認知症等高齢者が悪質な業者の被害に遭わないためには近所の方の「見守り」と「気づき」が大切です。高齢者宅に不審な業者が入り出している形跡はないか、不審な電話のやり取りや、電話口で困っている様子はないか等近所の方の見守りで被害の防止を図りましょう。

#### ●お問い合わせ

竹田市市民課窓口(竹田市消費生活センター)  
☎63-4834 8:30~17:00(月~金・平日のみ)  
大分県消費生活・男女共同参画プラザ(アイネス)  
☎097-534-0999

## 年金

### 国民年金加入方法

国民年金は誰もが加入する制度です。日本に住んでいる20歳以上60歳未満のすべての方は、国民年金に加入することになります。

加入者は、職業などによって3つのグループに分かれており、それぞれ加入手続きが異なります。

#### ・第1号被保険者

自営業者、学生、フリーター、無職の方などで、加入手続きはご自分で住所地の市区役所・町村役場の国民年金担当窓口で行います。

#### ・第2号被保険者

会社員や公務員など、厚生年金保険や共済組合に加入されている方で、加入手続きは勤務先が行います。

#### ・第3号被保険者

第2号被保険者に扶養されている配偶者の方で、加入手続きは第2号被保険者の勤務先を経由して行います。

### 国民年金保険料は口座振替がお得です

国民年金保険料の納付には、口座振替がご利用になれます。

口座振替をご利用いただくと、保険料が自動的に引き落とされるので金融機関などに行く手間が省けるうえ、納め忘れもなく、とても便利です。

また、口座振替には、当月分保険料を当月末に振替納付することにより、月々50円割引される早割制度や、現金納付よりも割引額が多い6か月前納・1年度前納・

2年度前納もあり、大変お得です。

口座振替をご希望の方は、納付書又は年金手帳、通帳、金融機関届出印を持参のうえ、ご希望の金融機関又は年金事務所へお申し出ください。

#### ●お問い合わせ

大分年金事務所 国民年金課 ☎097-552-1211

## 配布

### 「緑の募金」春期緑化用苗木の無償配布

森林の保護・育成・愛護思想の普及のため、春期の無償配布を行います。

日時 3月6日(金) 久住公民館前駐車場  
13:30~14:00

3月7日(土) 竹田市本町活性化駐車場「楽市楽座」会場 10:00~

※原則1人1本まで。なくなり次第終了とさせていただきます。

●お問い合わせ 竹田市農政課 林業振興室 ☎63-4805  
竹田市久住支所 産業建設課 ☎76-1116

## 福祉

### 「第10回大分県障がい者スポーツ大会」選手募集

平成27年5月16日、17日、23日、6月7日に大分市で開催される大分県障がい者スポーツ大会に出場する選手を募集しています。

対象者 市内在住で障がいを持ち平成27年4月1日現在で10歳以上の方(ただし、卓球は6歳以上)

個人競技 5月16日(土) アーチェリー(身体)、卓球(身体・知的・精神)  
5月17日(日) 水泳(身体・知的・精神)  
5月23日(土) ボウリング(身体・知的・精神)  
6月7日(日) 開会式、陸上競技(身体・知的・精神)、フライングディスク(身体・知的・精神)

※各競技には( )内の障がいの方が参加できます。また、開催日が異なる競技には複数参加することができます。

申込方法 福祉事務所又は各支所いきいき市民課に備付けの申込書に、必要事項を記入のうえ提出してください。ただし、ボウリングとアーチェリーの参加の申込みについては直接競技団体への提出となります。

提出期限 3月27日(金)

●お問い合わせ 竹田市福祉事務所 福祉係 ☎63-4811

### 第26回豊の国ねりんピック「美術展」の作品募集

平成27年6月3日(木)~6月7日(日)にアートプラザ(大分市)で開催される「美術展」に出品する作品を募集します。

1. 出品資格 県内に在住する60歳以上(昭和31年4月1日以前の生まれ)でアマチュアの方

#### 2. 出品作品

- ①出品者個人が創作し、未発表のもの
- ②各部門とも1人1点

## 国指定史跡「岡城跡」家族無料観覧券



この券を切り取り、登城の際に料金所に提出してください。

1枚につき1家族が無料で観覧できます。

竹田市教育委員会文化財課

3. テーマ 特に定めない
4. 出品料等 出品料は無料
5. 出品部門 次の6部門
- 日本画の部 日本画、水墨画
  - 洋画の部 油絵、アクリル画、水彩、素描、版画、パステル画
  - 彫刻・彫塑の部 彫刻・彫塑、その他立体作品
  - 工芸の部 陶芸、染織、漆芸、金工、木竹、人形、その他
  - 書の部 漢字、かな、篆刻、調和体及び前衛、刻字を問いません。
  - 写真の部 カラー、モノクロは問いません。
- ※各部門とも詳細な規格は福祉事務所までお問い合わせください。
6. 募集期間 3月23日(月)～4月24日(金)
7. 申込方法 募集期間内に福祉事務所、各支所いきいき市民課に窓口備付けの出品申込書を提出してください。
- お問い合わせ 竹田市福祉事務所 ☎63-4811

## 住宅

### 公営住宅の入居を募集します

#### 1. 公営住宅(市営3戸、県営2戸)

| 地域 | 住宅名        | 戸数 | 備考            |
|----|------------|----|---------------|
| 久住 | 桐迫住宅       | 2  | 1部屋については単身も可能 |
| 荻  | 栄住宅        | 1  | 世帯            |
|    | 県営桜住宅      | 1  | 単身可能          |
|    | 県営桜住宅(3階建) | 1  | 世帯            |

#### 2. 特定公共賃貸住宅(4戸)

| 地域 | 住宅名     | 戸数 | 備考       |
|----|---------|----|----------|
| 竹田 | 七里団地 E棟 | 1  | 世帯       |
|    | 七里団地 F棟 | 2  | 35歳以下の単身 |
|    | 七里第3団地  | 1  | 世帯       |

**申込方法** 竹田市住宅管理センター(市役所建設課内)又は各支所産業建設課に備え付けている入居申込書に必要事項を記入のうえ、提出してください。

**募集期間** 3月5日(木)～16日(月) ※土・日を除く  
**抽選日** 3月19日(木) 10:00～(市本庁舎)

- 入居時期** 3月下旬可能(県営は4月中旬)  
 ※次回の募集月は5月です。
- 詳細は大分県住宅供給公社のホームページをご覧ください。
- 上記以外に随時募集している住宅もありますので、下記までお問い合わせください。
- お問い合わせ 竹田市住宅管理センター(竹田市建設課内) ☎63-4400

## 募集

### 五感で巡る竹田遺産の旅 参加者募集

～竹田の一本桜を地元ガイド付でご案内!～

- テーマ** 【しだれ桜観賞と歴史ロマンの旅】
- 開催日** 3月27日(金)
- 参加費** 1,500円(昼食代・資料代)
- 定員** 20名
- 行程** [直入支所(8:30) / 久住支所(9:00) / 荻エリア(9:00) / 文化会館(9:30)]  
 清水家の墓守桜→黄牛の滝→古庄家の桜→昼食(ふるさと菓膳あじか野)→米賀石橋→木村家・志賀家の桜→神馬橋→城原八幡社→道の駅竹田→文化会館(16:00頃着)→[各支所等]

**申込締切** 3月25日(水)まで

※歩きやすい服装・靴でご参加ください。

●お申込み 竹田市観光ツーリズム協会 ☎63-0585

## 相談

### 大分県交通事故相談(無料)

被害者・加害者、人身事故・物損事故、何でも相談してください。電話相談はもちろん面接相談も受け付けています。

**相談日** 平日(土・日・祝祭日を除く)  
 8:30～12:00 13:00～17:15  
 (面接時間は9:00～12:00/13:00～16:00)  
 又は、第4木曜日に「豊肥振興局(☎63-1171)」で巡回相談(10:00～15:00)も行っています。  
 ※要事前予約

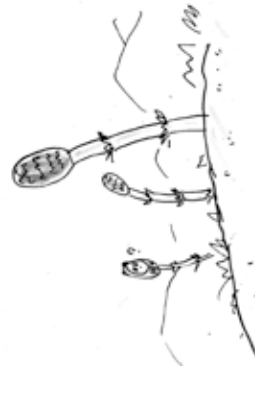

**場所** 大分県庁別館5階

●お問い合わせ 大分県生活環境部 生活環境企画課 交通事故相談所 ☎097-506-2166

| 日  | SUN  | MON   | 火   | TUE  | 水  | WED   | 木  | THU   | 金  | FRI  | 土  | SAT  |  |
|----|--|---|---|--|--|---|--|---|--|--|--|--|--|
| 1  | <ul style="list-style-type: none"> <li>林野火災防制訓練 7:30～(宮城地区)・8:00～(萩地域)</li> <li>『歴史資料館』ミニ企画展『中山家と播州三木』、『松のある南画』～3/15日まで</li> <li>【市民ギャラリー水琴館】岡藩城下町雛祭り『享保雛・大正雛の展示』～3/8日まで</li> <li>第8回由学館セミナー『歴史・ロマノ古城ものがたり』13:00～(竹田市総合社会福祉センターホール)</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>【納期限】(市税)・国民健康保険税11期、介護保険料・後期高齢者医療保険料8期</li> <li>荻の里温泉休館日</li> <li>畜産座談会【直入地域】9:30～(直入公民館2階講座室)</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>おはなしのへや10:30-11:00(竹田市立図書館 えほんのへや)</li> <li>こころの健康相談13:30-15:30(直入保健福祉センター)：要予約(☎63-3346)</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>4・10か月児健康診査【4か月】13:00-13:15受付【10か月】13:15-13:30受付(竹田市総合社会福祉センター) ※15:00終了予定</li> <li>ブックスタート13:30～(竹田市総合社会福祉センター)</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>健康相談8:30-10:30(竹田市総合社会福祉センター) 一保健指導室 ※事前予約は不要</li> <li>平成27年第3回竹田市農業委員会総会 13:30～(竹田市総合社会福祉センター)</li> <li>おはなしルーム14:00-14:30(南部幼稚園)</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>畜産座談会【久住地域】9:30～(久住公民館1階機能回復訓練室)</li> <li>第17回岡藩城下町雛まつり「流し雛」10:30～(豊後竹田駅前 稲葉川河岸敷)</li> </ul>                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>畜産座談会【見本市】10:00-19:00(傾く家・竹田市寺町) / 特別講演会 15:00-18:00(光西寺・竹田市寺町)</li> <li>第17回岡藩城下町雛まつり「ひなあそび」10:00-13:00(竹田町商店街活性化無料駐車場) @岡藩城下町雛まつり実行委員会 ☎63-2638</li> <li>第4回荒城の月短歌大会 13:00～ ※入場無料(竹田市社会福祉センター多目的ホール)</li> <li>竹田市文化会館(仮称)設計者選定プロポーザル公開プレゼンテーション 13:00～(久住公民館機能回復訓練室)</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>平成26年度竹田市生涯学習まつり13:00～開学会(12:30受付) ※入場無料(久住公民館くじゆうサンホール)</li> </ul>  | <p>春分の日</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>第19回「てづくり音楽会」13:30-15:30(直入教育会館2階ホール) ※(「花水月」となり) ※入場無料 【内容】大正琴、合唱、尺八などの演奏 @ 瀧廉太郎会 ☎63-1823(堀)</li> </ul> |  |  |  |  |
| 2  | <ul style="list-style-type: none"> <li>第28回岡の里名水マラソン大会 9:00～(竹田市総合運動公園スタート・ゴール)</li> <li>たけた見本市【見本市】10:00-17:00(傾く家・竹田市寺町)</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>畜産座談会【竹田地域】9:30～(JA竹田支店2階会議室)</li> <li>竹田市立図書館休館(蔵書点検のため)～13日(金)</li> </ul>                                | <ul style="list-style-type: none"> <li>市民ギャラリー水琴館『大分県立竹田高等学校書道部・生徒作品展』～3/15日まで</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>5歳児健康診査13:00-13:20受付(竹田市総合社会福祉センター) ※16時終了予定</li> <li>こころの健康相談13:30-15:30(荻福祉健康エリア)：要予約(☎63-3346)</li> </ul>                | <ul style="list-style-type: none"> <li>5歳児健康診査13:00-13:20受付(竹田市総合社会福祉センター) ※16時終了予定</li> <li>こころの健康相談13:30-15:30(荻福祉健康エリア)：要予約(☎63-3346)</li> </ul>                                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>市民ギャラリー水琴館『竹田専心会いけばな展』～3/22日まで</li> <li>成牛市場開催日 9:30-11:00(豊後豊肥家畜市場)</li> </ul>                              | <ul style="list-style-type: none"> <li>市民ギャラリー水琴館『竹田専心会いけばな展』～3/22日まで</li> <li>成牛市場開催日 9:30-11:00(豊後豊肥家畜市場)</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>5歳児健康診査13:00-13:20受付(竹田市総合社会福祉センター) ※16時終了予定</li> <li>こころの健康相談13:30-15:30(荻福祉健康エリア)：要予約(☎63-3346)</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>5歳児健康診査13:00-13:20受付(竹田市総合社会福祉センター) ※16時終了予定</li> <li>こころの健康相談13:30-15:30(荻福祉健康エリア)：要予約(☎63-3346)</li> </ul>          | <ul style="list-style-type: none"> <li>市民ギャラリー水琴館『竹田専心会いけばな展』～3/22日まで</li> <li>成牛市場開催日 9:30-11:00(豊後豊肥家畜市場)</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>市民ギャラリー水琴館『竹田専心会いけばな展』～3/22日まで</li> <li>成牛市場開催日 9:30-11:00(豊後豊肥家畜市場)</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>市民ギャラリー水琴館『竹田専心会いけばな展』～3/22日まで</li> <li>成牛市場開催日 9:30-11:00(豊後豊肥家畜市場)</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>市民ギャラリー水琴館『竹田専心会いけばな展』～3/22日まで</li> <li>成牛市場開催日 9:30-11:00(豊後豊肥家畜市場)</li> </ul> |
| 3  |  |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>おはなしのへや10:30-11:00(竹田市立図書館 えほんのへや)</li> <li>こころの健康相談13:30-15:30(直入保健福祉センター)：要予約(☎63-3346)</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>おはなしのへや10:30-11:00(竹田市立図書館 えほんのへや)</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>おはなしのへや10:30-11:00(竹田市立図書館 えほんのへや)</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>おはなしのへや10:30-11:00(竹田市立図書館 えほんのへや)</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>おはなしのへや10:30-11:00(竹田市立図書館 えほんのへや)</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>おはなしのへや10:30-11:00(竹田市立図書館 えほんのへや)</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>おはなしのへや10:30-11:00(竹田市立図書館 えほんのへや)</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>おはなしのへや10:30-11:00(竹田市立図書館 えほんのへや)</li> </ul>                                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>おはなしのへや10:30-11:00(竹田市立図書館 えほんのへや)</li> </ul>                                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>おはなしのへや10:30-11:00(竹田市立図書館 えほんのへや)</li> </ul>                                   |  |
| 4  |  |   |   |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>4・10か月児健康診査【4か月】13:00-13:15受付【10か月】13:15-13:30受付(竹田市総合社会福祉センター) ※15:00終了予定</li> <li>ブックスタート13:30～(竹田市総合社会福祉センター)</li> </ul>                   |   |  |   |  |  |  |  |  |
| 5  |  |   |   |  |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>5歳児健康診査13:00-13:20受付(竹田市総合社会福祉センター) ※16時終了予定</li> <li>こころの健康相談13:30-15:30(荻福祉健康エリア)：要予約(☎63-3346)</li> </ul> |  |   |  |  |  |  |  |
| 6  |  |   |   |  |  |   |  |   |  |  |  |  |  |
| 7  |  |   |   |  |  |   |  |   |  |  |  |  |  |
| 8  |  |   |   |  |  |   |  |   |  |  |  |  |  |
| 9  |  |   |   |  |  |   |  |   |  |  |  |  |  |
| 10 |  |   |   |  |  |   |  |   |  |  |  |  |  |
| 11 |  |   |   |  |  |   |  |   |  |  |  |  |  |
| 12 |  |   |   |  |  |   |  |   |  |  |  |  |  |
| 13 |  |   |   |  |  |   |  |   |  |  |  |  |  |
| 14 |  |   |   |  |  |   |  |   |  |  |  |  |  |
| 15 |  |   |   |  |  |   |  |   |  |  |  |  |  |
| 16 |  |   |   |  |  |   |  |   |  |  |  |  |  |
| 17 |  |   |   |  |  |   |  |   |  |  |  |  |  |
| 18 |  |   |   |  |  |   |  |   |  |  |  |  |  |
| 19 |  |   |   |  |  |   |  |   |  |  |  |  |  |
| 20 |  |   |   |  |  |   |  |   |  |  |  |  |  |
| 21 |  |   |   |  |  |   |  |   |  |  |  |  |  |

※1 竹田市歩こう会 ☎62-2501(山本)  
 ※2 竹田 創生 館 ☎62-4100  
 農業委員会事務局  
 農地係からのお知らせ  
 ・農地に係る各種申請受付の締め切りは、毎月15日です(15日が土日の場合は直前の金曜が締切日となります)。  
 ●お問い合わせ 竹田市農業委員会事務局 ☎63-4815



|  |  |  |   |   |   |           |
|--|--|--|---|---|---|-----------|
| <p>22</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>2015年カラオケフェスタ 10:00～(主催)竹田市文化連盟歌謡部(久住公民館くじゅうサンホール)</li> <li>新図書館かたちづくりの集い 14:00-17:00(竹田市総合社会福祉センター)</li> </ul> | <p>23</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>竹田市荻支所新事務所 7:30～業務開始します(荻福祉健康エリア内)</li> </ul> | <p>24</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市民ギャラリー水琴館『写団ちくでん写真展』～4/9(木)まで</li> <li>おはなしのへや 10:30-11:00(竹田市立図書館 えほんのへや)</li> <li>こころの健康相談 13:30-15:30(竹田市総合社会福祉センター)：要予約(☎63-3346)</li> </ul> | <p>25</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>畜産座談会【荻地域】14:00～(荻公民館2階中会議室)</li> </ul>  | <p>26</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>こころの健康相談 13:30-15:30(久住保健センター)：要予約(☎63-3346)</li> </ul>  | <p>27</p>  | <p>28</p> |
| <p>29</p>   | <p>30</p>  | <p>31</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>【納期限】(市税)・国民健康保険税 12期</li> <li>おはなしのへや 10:30-11:00(竹田市立図書館 えほんのへや)</li> </ul>   | <p>月間・その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>第16回岡藩城下町雛まつり (2/13(金)～3/8(日))</li> <li>自殺対策強化月間</li> <li>春季全国火災予防運動 (3/1(日)～7(土))</li> <li>全国山火事予防運動 (3/1(日)～7(土))</li> <li>個人事業者の消費税および地方消費税の確定申告 (1/5(月)～3/31(火))</li> <li>平成26年分の所得税および復興特別所得税の確定申告 (2/16(月)～3/16(月))</li> </ul> | <p>■2014年4月上旬の予定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>4/1(水) 荻支所移転開所式及び荻駅交流館オープン(ニングレモニー 8:20～(荻支所[荻福祉健康エリア内])</li> <li>4/4(土) 竹田市合併10周年記念式典 9:30-11:30(久住公民館くじゅうサンホール)</li> <li>4/5(日) 第67回岡城桜まつり(城下町界隈) 岡城桜まつり実行委員会 ☎0974-63-2638</li> <li>4/12(日) 大分県知事選挙 大分県議会議員選挙 7:00-18:00(入場券に記載された投票場所)</li> </ul> |   |           |

・県立芸術緑丘高校「文化財鑑賞(岡城跡)スケッチ作品展」10:00-16:00(茶房御客屋)・県立芸術緑丘高校「選抜美術展」(志保屋ギャラリー) ～3/31(火)まで

3月行政相談員による行政相談所の開設一覧

| 地域 | 相談日      | 開催時間        | 開催場所            |
|----|----------|-------------|-----------------|
| 竹田 | 3月18日(水) | 10:00～12:00 | 竹田市社会福祉センター 相談室 |
| 荻  | 3月19日(木) | 10:00～12:00 | 荻支所 1階厚生室       |
| 久住 | 3月18日(水) | 10:00～12:00 | 久住公民館 健康相談室     |
| 直入 | 3月18日(水) | 10:00～12:00 | 直入支所 小会議室       |

●お問い合わせ 竹田市総務課行政係 ☎63-1111(内線211)

※行政相談に関するお問い合わせは、行政相談委員まで(竹田)小川晴義 ☎62-3662 (荻)太田正一 ☎68-2480 (久住)本郷俊一 ☎76-1304 (直入)児玉龍明 ☎75-2426

平成26年度 竹田市民生生涯学習まつり

期日 3月14日(土) 13:00開会(受付12:30～)

場所 久住公民館くじゅうサンホール

【ステージ】

- 第1部 開会式・高齢者大学開講式 13:00～13:30
- 第2部 オペラコンサート 13:40～14:50  
[テーマ]花盛り ～花に寄す世界のうた～  
出演・首藤玲奈(ソプラノ)、紀野孝洋(テノール)、福田恭子(箏曲生田流)、森田花央里(ピアノ・編曲)
- 第3部 生涯学習発表会 15:00～16:30  
民謡、舞踊、コーラス、バンド演奏他

【久住公民館ロビー他】

- 久住公民館内では、放課後子ども教室や生涯学習・公民館活動の作品を展示します。書道、生花、木版画、写真ほか

【展示期間】 14日(土)～15日(日)

お茶会 13:15～15:15

主催 竹田市教育委員会

共催 竹田市青少年育成市民会議

●お問い合わせ 竹田市教育委員会生涯学習課 ☎63-4817

3月 卒園式・卒業式(順不同)

○保育所・保育園

- 14日(土) 竹田保育所、都野保育所、なおいり保育園
- 19日(木) 小羊保育園
- 20日(金) 荻保育所
- 21日(土) 久住保育所
- 25日(水) あさひヶ丘保育園、玉来保育園
- 28日(土) 白丹保育園

○幼稚園

- 20日(金) 竹田幼稚園、南部幼稚園、直入幼稚園
- 21日(土) しらゆり幼稚園

○小学校

- 24日(火) 竹田小学校、豊岡小学校、南部小学校、祖峰小学校、菅生小学校、宮城台小学校、城原小学校、荻小学校、白丹小学校、久住小学校、都野小学校、直入小学校

○中学校

- 6日(金) 竹田中学校、竹田南部中学校、緑ヶ丘中学校、久住中学校、都野中学校、直入中学校

○高校

- 1日(日) 竹田高校、竹田南高校
- 2日(月) 三重総合高校久住校
- 5日(木) 竹田支援学校

## 都市計画

### 竹田都市計画特別用途地区の都市計画決定に関する案を縦覧します

竹田市では現在、中心市街地を活性化し、官民連携して魅力あるまちづくりの実現に取り組んでいます。こうした取り組みの方向付けを明らかにするため、「竹田市中心市街地活性化基本計画」を策定するとともに、準工業地域における床面積1万㎡超の大規模集客施設(店舗など)の立地規制を行う「竹田都市計画特別用途地区」(案)の都市計画決定手続きを進めており、このたび、市民の皆様を対象に下記期間において都市計画決定に関する案を縦覧いたします。

なお、この案に対する意見書の提出は、縦覧期間満了の日が期限となりますので念のため申し添えます。

#### ◇案縦覧

〔縦覧期間〕 3月3日(火)～16日(月)  
8:30～17:00(平日のみ)

〔縦覧場所〕 竹田市建設課

#### ●お問い合わせ

竹田市建設課 都市計画係 ☎63-1111(内線251)

## スポーツ安全保険

### いざというときしっかりサポート、まかせて安心

スポーツや社会教育活動を安心して行えるよう、ご加入をおすすめいたします。

保険期間 平成27年4月1日～平成28年3月31日まで

加入できる団体：スポーツ活動、文化活動、ボランティア活動、地域活動を行う5名以上の社会教育関係団体

対象となる事故の範囲：団体活動中の事故/往復中の事故

#### ●お問い合わせ

生涯学習課 スポーツ振興係 ☎63-4817  
スポーツ安全協会大分県支部 ☎097-552-0400

## 試験

### 平成27年度第1回危険物取扱者試験が実施されます

日時 6月21日(日)

午前10時 試験開始(大分大学は午前の部)  
午後2時 試験開始(大分大学午後の部のみ)

試験種類 甲種・乙種(全類)・丙種

(午後2時からの大分大学試験は、乙種第4類の試験のみ)

試験会場 県立三重総合高校・大分大学他、県内5会場

願書配付 竹田市消防本部他、県下各消防本部・消防試験研究センター大分県支部、県消防保安室で3月18日(火)から配付します。

願書受付 電子申請：4月18日(出)～5月5日(火・祝)  
(24時間受付)

書面申請：4月21日(火)～5月8日(金)  
(平日9時～17時)

※試験準備講習会等のお問い合わせは、(一財)消防試験研究センター大分県支部 ☎097-537-0427まで

●お問い合わせ 竹田市消防本部 警防課 ☎63-0119

⑥ 2015年3月発行

## 平成27年度前期技能検定試験

受付期間 4月6日(月)～17日(金)まで

実技試験 6月3日(火)～9月8日(火)まで

学科試験 7月19日(日)・8月23日(日)・8月30日(日)・  
9月6日(日)

合格発表日 10月2日(金) ※3級のみ8月28日(金)

申請書及び受検案内備付け場所

大分県職業能力開発協会、市町村役場商工担当課(各支所)ほか

申請書受付場所 大分県職業能力開発協会

〒870-1141 大分市大字下宗方字古川1035番地1

☎097-542-3651 FAX097-542-0996

## 市民課届出

### 平成27年度に出生・死亡・死産・婚姻・離婚の届出をされる方へのお願い

(厚生労働省大臣官房統計情報部人口動態・保健社会統計課)

出生や死亡、死産があった場合や、婚姻、離婚をされた方にはそれぞれ「出生届」「死亡届」「死産届」「婚姻届」「離婚届」を市区町村の窓口提出していただいております。

この各届出は、5年に一度、国勢調査の行われる年度には、職業の記入も(死亡届には産業の記入も)お願いしています。

届出は厚生労働省の実施する「人口動態調査」にも活用され、毎年、出生・死亡・死産・婚姻・離婚の状況を調べており、その調査結果は、公衆衛生、労働衛生、社会福祉など各施策のための基礎資料として活用されています。

人口動態調査で使用する情報は統計法により、厳しく守られておりますので、安心してご記入ください。

〈対象〉

平成27年4月1日から平成28年3月31日までの出生・死亡・死産・婚姻・離婚の届出

〈調査方法〉

各届書の届出をされるときに、それぞれ職業をご記入ください。

〔記入例〕

- ・医師・教員など…「専門・技術職」
  - ・一般事務員など…「事務職」
  - ・販売店員・営業職従業者など…「販売職」
  - ・美容師・ホームヘルパーなど…「サービス職」
- ※死亡届にはこのほか、「農業」「建設業」「製造業」「不動産業」といった産業も併せてご記入ください。

届出をする市区町村役場の窓口「出生・死亡・死産・婚姻・離婚の届出をされる方へのお願い(職業・産業例示表)」を備え付けていますので、ご参考のうえ、記入をお願いいたします。また、わからない場合は、窓口でおたずねください。

#### ●お問い合わせ

竹田市市民課市民係 ☎63-4804

荻支所 いきいき市民課 ☎68-2211

久住支所 いきいき市民課 ☎76-1111

直入支所 いきいき市民課 ☎75-2211

## 地デジ支援

### 「アナログテレビ」だけでは3月10日からテレビ放送が見られなくなります。

テレビをご覧の際に画面の右上に「デジアナ」の文字が表示されているテレビは、平成27年3月10日午前10時をもってテレビ放送が視聴できなくなります。

これは総務省がアナログテレビのために行っていた「デジアナ変換サービス」を終了するからです。

ただし、アナログテレビに「チューナー」という機器を取り付けることで引き続きテレビ放送を見ることができます。電気店などにご相談ください。

#### ■総務省の支援

総務省では「NHK受信料が全額免除の世帯」を対象に、「チューナー」を支給する支援を行っています。

支援の内容により申し込み期限が本年3月31日と6月30日と異なります。詳しくは下記までお問い合わせください。

#### ●お問い合わせ・お申込み先

総務省 地デジチューナー支援実施センター

(受付時間) 9:00~17:00

ナビダイヤル 0570-034-037

ナビダイヤルが利用できない場合 ☎03-4334-2754

FAX 03-5304-2011

## 税金

### 期限内納付と振替期日

平成26年分確定申告の納付期限は次のとおりです。

○申告所得税及び復興特別所得税の納付期限

平成27年3月16日(月)

○消費税及び地方消費税(個人事業者)の納付期限

平成27年3月31日(火)

納税は、お近くの銀行(日本銀行歳入代理店)などの金融機関(ゆうちょ銀行を含む)、納税地を管轄する税務署の窓口で受け付けています。

また、申告所得税及び復興特別所得税並びに消費税及び地方消費税(個人事業者)の納税は、金融機関の預貯金口座から自動的に振り替える「振替納税」が大変便利です。まだ利用されていない方は、ぜひご利用ください。

振替納税の振替日は、次のとおりです。

○申告所得税及び復興特別所得税の振替日

平成27年4月20日(月)

○消費税及び地方消費税(個人事業者)の振替日

平成27年4月23日(木)

●お問い合わせ 竹田税務署 ☎63-3141 ※自動音声案内

## 制度

### 中退共で退職金

「中退共」は中小企業が加入しやすい国の退職金制度です。

①国の制度だから安全・安心!

さらに掛け金の一部を国が助成します。

②社外積立でラクラク管理!

管理や運用の手間が掛かりません。

③掛金は全額非課税でオトク!

節税に加え、手数料も掛かりません。

制度についてのお問い合わせは、独立行政法人勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部

☎03-6907-1234

●お問い合わせ 竹田市商工観光課 ☎63-4807

## 助成

### クリーンロード支援事業

【県管理道の草刈り、花植え等に助成します】

◆対象団体 自治会などボランティア団体

◆対象区域 県が管理する道路沿いの斜面や植樹柵など

◆報償金額

・草刈り……面積(㎡)に8円又は12円を乗じた額

・花植え等……活動にかかる資材費(上限10万円)

◆募集期間 5月29日(金)まで

●お問い合わせ 大分県竹田土木事務所 建設・保全課

☎63-2104

### 肝炎治療に対する医療費助成制度

大分県では、肝炎治療を受けられる方を対象に医療費の助成を行っています。

○対象治療

①B型、C型肝炎に対するインターフェロン治療

②C型肝炎に対するインターフェロンフリー治療

③B型肝炎に対する核酸アナログ製剤治療

○助成内容 世帯の所得に応じて自己負担額を月額1万円又は2万円に軽減

○助成期間 原則1年以内(核酸アナログ製剤治療については更新可)

※手続き・お問い合わせは、大分県健康対策課(☎097-506-2674)又は最寄りの保健所へ。詳しくは、大分県庁ホームページをご覧ください。



## 求人 ハローワーク豊後大野竹田市ふるさとハローワーク ☎63-1101

①警備員10人14.7～18.4万円 ②総合職1人16～28万円  
③営業1人17～35.5万円 ④調理1人11.9万円 ⑤  
介護スタッフ1人14.5万円 ⑥作業員1人19.3万円 ⑦  
保育士1人14.3～14.5万円 ⑧接客及び調理1人16万円  
⑨一般事務1人14～15万円 ⑩旅館マネージャー1人25  
～40万円 ⑪ホールスタッフ2人14万円 ⑫給油所ス  
タッフ1人14万円

[パート求人(時給)]

⑬加工作業員1人750円 ⑭事務員1人700円 ⑮収獲箱  
詰め作業員1人700～800円 ⑯清掃員2人700円 ⑰調  
整作業員4人677円 ⑱施設スタッフ1人677円 ⑲レ  
ジ担当1人700円 ⑳接客・配膳係1人800～900円 ㉑  
送迎及び介護補助1人790円 ㉒清掃・雑務員2人750～  
950円 ㉓食器洗浄係2人780円 ㉔カウンタースタ  
ッフ1人1000～1500円

## 歯科休日当番医院

| 当番日        | 医療機関            | 電話番号    |
|------------|-----------------|---------|
| 3月1日(日)    | 長湯ごとう歯科(直入)     | 75-3001 |
| 3月8日(日)    | 竹下歯科医院(竹田)      | 62-2662 |
| 3月15日(日)   | 歯科筑紫医院(久住)      | 76-0024 |
| 3月21日(土・祝) | ふじさわ歯科医院(竹田)    | 64-1118 |
| 3月22日(日)   | 長湯ごとう歯科(直入)     | 75-3001 |
| 3月29日(日)   | まつもと歯科クリニック(竹田) | 62-2400 |

※診療時間 9:00～12:00 (受付11:30まで)

※診療時間を確認のうえ、受診してください。

○大分県歯科医師会 ☎097-545-3151

<http://www.oita-dental-a.or.jp/>

## 休日及び夜間の在宅当番医

大久保病院 ☎64-7777

[受付時間] 平日夜間18:00～21:00

土曜日13:00～21:00、休日8:30～21:00

竹田医師会病院 ☎63-3241

[受付時間] 平日 18:00～21:00、土曜日 13:00～21:00

日曜・祝祭日 8:30～21:00

※原則として小学生以下の小児救急に関しては、小児科  
輪番病院を受診してください。

※なお、これまでどおり上記以外の曜日や時間帯につい  
ても電話相談していただいて、診察可能と判断できれ  
ば可能な限り対応いたします。

**注意事項** ・かかりつけの病院がある場合は、できるだけ  
そこで診てもらおうをお願いします。

・事前に症状、年齢、その他必要事項を病院へ

電話連絡したうえで受診をしてください。

・症状が重い場合は救急車を呼んでください。

## 小児科外来休日当番医院

| 当番日        | 医療機関          | 電話番号         |
|------------|---------------|--------------|
| 3月1日(日)    | 豊後大野市民病院(緒方町) | 0974-42-3121 |
| 3月7日(日)    | みやわき小児科(三重町)  | 0974-24-0230 |
|            | 三重東クリニック(三重町) | 0974-22-6333 |
|            | 竹田市立こども診療所    | 0974-63-3838 |
| 3月8日(日)    | 豊後大野市民病院(緒方町) | 0974-42-3121 |
| 3月14日(日)   | みやわき小児科(三重町)  | 0974-24-0230 |
|            | 三重東クリニック(三重町) | 0974-22-6333 |
|            | 竹田市立こども診療所    | 0974-63-3838 |
| 3月15日(日)   | 豊後大野市民病院(緒方町) | 0974-42-3121 |
| 3月21日(土・祝) | 豊後大野市民病院(緒方町) | 0974-42-3121 |
| 3月22日(日)   | みやわき小児科(三重町)  | 0974-24-0230 |
| 3月28日(日)   | みやわき小児科(三重町)  | 0974-24-0230 |
|            | 三重東クリニック(三重町) | 0974-22-6333 |
|            | 竹田市立こども診療所    | 0974-63-3838 |
| 3月29日(日)   | 豊後大野市民病院(緒方町) | 0974-42-3121 |
| 4月4日(日)    | みやわき小児科(三重町)  | 0974-24-0230 |
|            | 三重東クリニック(三重町) | 0974-22-6333 |
|            | 竹田市立こども診療所    | 0974-63-3838 |
| 4月5日(日)    | 豊後大野市民病院(緒方町) | 0974-42-3121 |

受付時間 8:30～11:30 (こども診療所は9:00～11:30)

診療時間 9:00～12:00 (三重東クリニックは8:30～12:00)

※土曜日については、上記以外にも診療を行っているところ  
があります。

**受診時の注意** 当番院は、やむを得ず変更になる場合があ  
ります。あらかじめ当番院または竹田市消防署(☎63-  
0119)にお電話で確認されるようお願いいたします。また、  
院外薬局が休みの場合は、あらかじめ用意された約束処  
方となる場合がありますので、ご了承ください。

桜舞う岡城・城下町でサムライ体験!

## 武者行列参加者参加者募集中!

日時 4月5日(日) 7:30集合～16:00解散

場所 岡城跡～竹田城下町

参加資格 竹田市内又は市外にお住まいの方

募集人数

- ・子ども武者20名(参加料1人¥2,000)
- ・女武者10名(参加料1人¥3,000)
- ・一般武者20名(参加料1人¥3,000)
- ・副将・侍大将(参加料1人¥30,000)

※大将級甲冑着用のうえ、終日馬に乗ります。応  
募者多数の場合は抽選)

募集締切 3月20日(金)

応募要項

参加者本人の氏名、住所、性別、年齢(子ども武者  
は身長と申込責任者名もお書き添えてください)を明  
記のうえお申し込みください。

※参加者には弁当・飲料水・記念写真を贈呈

●お問い合わせ・お申込み 岡城武者揃え実行委員会事務局

☎090-1199-4779

E-mail: kousuke.kaku8262@gmail.com